新京日日新聞　夕刊　七月廿四日（火）
發行所　新京日日新聞社　發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　谷啓二郎

満洲大豆工業會社 創立總會開催 各重役も既に決定

【大連國通】昭和二年佐藤博士の發明になる大豆油絞出し特許による満洲大豆工業株式會社は二十三日午後一時半より満鐵社員クラブに於て創立總會を開催、満鐵側より根橋、奥村、世良、堀の四氏並びに佐藤、千秋兩氏、日本食料二見氏其他出席、滯りなく議事を終了し午後三時散會した、新會社の重役左の如し

満洲大豆工業株式會社
專務取締役　千秋寛（満鐵）
常務取締役　二見松三（日食）
平取締役　平野三雄　武部治右衛門　世良正一
監査役　淺原源七　星義雄
相談役　田村軍三
技術顧問　佐藤正典

新會社成立經緯

【大連國通】二十三日創立總會を開き茲に愈々本工業として満洲大豆工業界に乗出した満洲大豆工業株式會社は昭和二年四月以來佐藤正典博士の研究に續いて昭和五年より一歩を進めて一日原料百噸、年三萬噸の企業研究に入り其の工業成算價値認められた結果茲に満鐵の半數持株、他を日本食料、鈴木商店、三井、三菱、豐年油房の各社持の株式組織に依り成立を見たが、新會社は資本金百五十萬圓、三萬噸の原料消化能力を有し八月一日より製品賣出しを見る豫定で、製品は直接販賣とし日本食料、鈴木商店等が大部分を需用するものと觀られる尚同會社は満鐵が有する製法及び機械處置特許權を無償にて行使し大豆工業界の一大革命たらんとして居りその成果は現下苦惱の內にある満洲大豆界の將來並に日満油房工業界に頗る注目されるところである、右に就き世良審査役は語る

研究が始まつて以來八年間自分はこが研究に努力して來たが、今後同工業の成果如何は日満油房工業界の生命を扼する重大使命を持つて居り、會社としても充分愼重に之が發展に邁進する事は勿論である、今後も大いに努力したい

養蠶業組合聯合會 代表大會開催

【東京國通】全國養蠶業組合聯合會は二十三日午後一時蠶絲會舘に代表大會を開きその前に幹部會をなしたが政府當局への考慮から臨時議會召集要望の件を撤回した

明治大帝御命日

來る三十日は明治大帝の御命日に相當するので新京教化聯盟では恒例により國民精神作興を圖るとゝもに大帝の御聖德を偲び奉るため當日は大々的に『明治大帝を偲び奉る朝』のつどひを開くことになりこれが打合せのため二十五日午前十時から地方事務所で幹事會を開く

六月末新京組合銀行狀態 預金は減少

六月末の新京日本側組合銀行五行並に東省實業の殘高は次の通りでこのうち五月末に比べ增加をみてゐるものは金票の貸出の三十萬七千百六十九圓五十三錢のみでその他は何れも減少である、これは建築が最盛期に入つたため預金を引出す一方において資金の貸出をうけるものが多くなつたわけでそれに多少內地資金の流入緩和も影響してゐるとみられてゐる

金票	預金	五三、八一〇、八三三圓九三
	貸出	九、七二一、九〇一圓一九
鈔票	預金	三、一八四、九九五圓〇四
	貸出	二〇四、九四六圓五四
國幣	預金	二、六二九、九七〇圓二
	貸出	一、〇三九、七一九圓六〇

十河満鐵理事 顧問に就任

【東京國通】前満鐵十河理事は顧問に就任した

セイロン島民 日本品歡迎

【コロンボ二十三日發國通】セイロン島では英政府の日本品割當實施に反對してゐたが二十三日セイロン島議員は商業組合會議席上日本品を歡迎し割當制實施せば英國品をボイコットせよと叫んでゐる

鐘紡配當 二割五分据置

【東京國通】鐘紡株主總會は廿三日午前十時より日本橋倶樂部に開催され、上半期配當二割五分据置を決定、次いで津田社長は左の如く演說を爲した

新株第二回拂込みは新規事業の資金であり之は同時に第三回拂込みの資金となる將來一千萬圓の社債を發行する筈である

英、蘭に暫定協定 日蘭會商の折柄注目

【東京國通】二十三日外務省に達した情報に依れば本年四月以來貿易割當問題に關し英國、オランダ間に折衝を續け七月にはオランダの代表がロンドンに赴き協議を重ねてゐたが遂に意見一致せず、正式通商條約締結迄八月以降英國はオランダの從來の割當額の全部を許可され、オランダは英國より從前通りの待遇を受け得る旨の暫定的通商條約の取極めが七月二十日成立を見た、右暫定取極めは三ケ月の豫告を以て破棄し得るものである、英 蘭間に於る右暫定通商條約の締結を見た事は目下バタビアに於て開催されつゝある日蘭通商會議が停頓に陥る折柄とて注目されてゐる

日本品の門戸 安東の經濟事情（下） 密輸取締は好成績

密輸狀況

安東は鴨綠江を以て日滿兩國間の國境とする關係上由來密輸を以て有名であり、殊に事變後この風潮を激成するに至つたが、近來附屬地警察と稅關との融和成り兩者の聯絡好調から自然取締りも徹底し根絶は不可能なるも極めて好成績を擧げてゐる

產業

安東の產業は木材、柞蠶及豆粕であること之等は今日の安東を作つたものなるも、その發展性は必ずしも期待されないこと、而して其の一大原因として交通機關の不備が擧げられる事は前述の如くであるが最近は當地にエウ業、鐵工業、釀造等種々發展の氣運に向つてゐる、今工業地として現在の安東を日本內地と比較すると次の如き優點劣點が數へられるであらう、即ち有利なる點としては

一、資源豐富にして原料低廉なること
二、關稅關係無きこと
三、勞銀低廉なること
四、生產品の需要地近きこと
五、資本の課稅無きこと
六、工場その他建築費安きこと

であり、不利な點としては即ち

一、資本の金利高く且つ不足勝ちなこと
二、事業は多く合辨組織を必要とする爲め、敏活を失し能率的經營至難なること
三、銀相場の影響を受け易きこと
四、總体費高きこと

等である

尚當地產業資金はその大部分を日本より仰いでゐる狀態であつてその額は大体千七百萬圓程度と見られるが、その多くは固定資本となり、實際に流通活躍してゐる額は甚だ少額と認められる

最後に安東に於る日本人經濟活動の源泉とも稱すべき邦人々口數は七萬七百餘人であり、又日本商品消費の對照とも見るべき奥地滿人々口は概略二百七萬餘である、即ち次表の如くである

△邦人人口表（昭和九年三月末現在）

安東市	附屬地	二五、三八〇
	舊市街	四八七
	計	二五、八六七
其他鐵道附屬地		二、二四二
開放地（安東舊市街を除く）		一、七四八
開放地外		四〇、八六二
計		七〇、七一九

△滿人々口表（概數）九年三月末現在

安東附屬地	四三、九六五
舊市街	九一、九四〇
安東縣下（附屬地舊市街を除く）	二二〇、四五六
輯安縣	一二九、四〇七
寬甸縣	三一九、八三二
莊河縣	五〇二、七九九
岫巖縣	二七八、八三七
臨江縣	一一〇、五六九
長白縣	一七、八八一
鳳城縣	四五八、五七二
合計	三、〇七四、二五八

全満水害田地 四十二萬晌に達す 政府救濟對策に腐心

全満を一齊に襲つた今回の水害に對し政府當局では種々對策を考究しつゝあるが廿三日午前九時より國務院會議室に於て各部大臣出席、民政部の各省水害報告に基き對策會議を開催した、右報告に依れば奉天、吉林、黑龍江、熱河四省卅二縣と新京、ハルビン兩特別市に於ける目下判明せる被害狀況は左の如くである

被害田地	四三七、四四五晌
倒潰家屋及浸水家屋	一五、〇九八戶
損害農產額	一、〇八〇、六六一元
損害家屋	一六九、五五元
損害家畜及其他	一三七、八〇〇元
死者	一四三人

青岡郵局貯金取扱

青岡郵局は七月二十五日から郵便貯金事務取扱局に指定されることゝなり二十三日附公布された

満洲國公債 日本で大持て 應募額六倍に達す

【東京國通】過般日本で募集中の満洲帝國公債は既に應募額六倍に達し二十三日等は十錢、二十錢のプレミアム付で羽が生へて飛ぶといふ賣行きで日本資本の満洲移入は注目されてゐる

北日本汽船 航路紹介標

新興滿洲と內地とを結ぶ最短航路に滿洲、天草の兩丸を浮べる北日本汽船株式會社では滿鐵本線主要驛に航路の紹介をする大看板を立てることになつたが、新京驛には香山氏經營の土產物店舖の屋上に設置する、同看板は縱四、五五メートル横七、二七メートルのブリキ製で、とり付け高さが約三十尺となり頂上に五百燭光以上の電燈で照明するといふから驛前に美觀を呈するのも間もないことであらう

圖們借地料 滿鐵辨事處より近く發表

【圖們國通】滿鐵圖們辨事處では貸付市街地の借地料について豫て詮議中であつたが、大體左の如く決定、近く發表の見込みである

一等地一平方米一ケ年十二錢
二等地　同　八錢
三等地一平方米一ケ年五錢

一平方米一ケ年十二錢といふと月一錢でありこれを坪に換算すると一等地一坪一ケ月約三錢であるから鮮內各都市の坪二十錢、三十錢と比較して遙かに低廉である

日本船會社損害概算 米太平洋岸人夫罷業による

【東京國通】米國太平洋沿岸各港の埠頭人夫組合の罷業は既に五月九日以來繼續され、その間サンフランシスコに於ては總罷業となり、罷業史上稀有の問題と化するに至つたが、埠頭人夫罷業に依り本邦船の受けた損害について各地の調査したところを綜合すると直接損害は實に二百萬圓以上に達するであらうと觀られて居る、即ち太平洋岸港中罷業に參加せぬものはロスアンゼルス一港で他は一齊に目的貫徹のためストライキを繼續し來り、日本郵船、大阪商船兩社線及び大同海運、山下汽船、三井物產、川崎汽船の社外線も材木、小麥其他積取りに行つても罷業のため荷揚げ不能、積荷不能、保險料過重、荷積の持歸り、發船變更等によつて五月以來二ケ月半で郵船、商船兩社線で六、七十萬圓の損害である

陸軍定期異動追加

【東京國通】陸軍定期異動追加
陸軍士官學校幹事　少將　東條英機
步兵第二十四旅團長
陸軍大學校幹事　少將　酒井鎬次
補陸軍士官學校幹事

米國の酷暑 四日間に死者三百六十五名

【ニューヨーク二十二日發國通】米國全土を襲つた殺人的熱波は愈々猛烈を極め二十二日中に炎暑のため死亡したものは全國を通じて八十六名十九日以來四日間の死亡總計は三百六十五名に達した

滿洲悲曲 生命線を行く

國友雄吉　（荒川若三郎畫）　（日活上映）

（二百三十七）

彼女の最後

勝代の家では、非常に驚くべく、また、悲しむべき事件が、伸一を待ち受けて居たのである。

襖の外で、恍惚として他愛もなく茂彦の聲に聽き入つて居るとのみ見えてゐた市子は、突然身をもがいて苦悶を始めたのであつた。

彼女は、密に劇藥を服んで、自殺を企てたのである。

それは彼女の、豫ての覺悟であつた。いつの間に、何處で調へたのか、一服の劇藥が常に用意されてゐたのであつて、茂彦に會ふを最後に、いつでも自殺をする決心が、彼女にはあつたのだ。

お愛は始終彼女の傍に付き添つて居たのであるが、襖のそば近く俯向になつて坐つてゐる彼女を、只茂彦の聲に愛着の淚を絞つて居るものとばかり思つてゐた。

すると、急に容子が變になつて、苦しみ始めたので、びつくりして、思はず、大尉と勝代とを、大聲に呼んだのである。

それから大變な騷ぎになつて、醫師を呼ぶやら、一方大尉は、伸一に電話をかけるやらした。

しかし、醫師の手當の甲斐もなく、市子の容態は、刻々、望み少くなつて行くばかりだつた。

「坊ちやん！　お母さんですよ」

と、勝代に敎へられて茂彦は、最初、ちよつと躊ぐやうにしてゐたが、やがて、その膝に縋ると、

「お母ちやん〳〵」と、聲を限りに呼び始めた。

苦悶の中にも、市子は、ヒシと我子を抱きしめることを忘れはしなかつた、失はれて居た魂に、めぐり會ふことの出來た喜びが、淚となつて、瞼に滲み出た。

そこへ伸一が、駈つけて來た。

しかし、あまりにも慘たらしい妻の姿であつた。そしてその妻は、いまゝさに、瀕死の境にあることを知つて、餘りのことに茫然として彼は爲す所を知らなかつた。

「市子！　僕だ。伸一だ。どうかしつかりしてお呉れ！」

伸一が耳に口を寄せると、甦つたやうに市子は、忽ち、しがみ付いた。

「あなた——」と、片手は茂彦。片手には、良人の手を固く〳〵握りしめて、

「あたしの體、とつくの昔に、もう死んで居たのよ。只、魂だけが——坊やに會ひたさに、只、魂だけが——いまゝで活きてゐたの。あたし、もう滿足して死にます。ね、あなた、あたしのお願ひだから、勝代さんと、結婚して下さらない。ね、どうぞ、坊やの幸福の爲めに——勝代さんが、坊やのお母さんになつていたゞけたら、あたし、どんなにうれしいだらう。どうぞ——どうぞ、勝代さんにもお願ひしてよね、どうぞ坊やのため——」

生の力が、次第に彼女の體から脫け落ちて行つた。そして、そのやつれ果てた面に蒼白の死影が、漸くたゞよひ始めた。しかし何處かに、固い信仰を示すやうな、安らかさが宿つてゐた。

「お母ちやん〳〵」と茂彦は遠ざかり行く母の魂を呼び戻さうとして、必死となつて呼びつゞける。

その聲が人々の腸を、かきむしつた。

市子の體を、しつかりと抱きかかへてゐる伸一の双眼から、淚が雨のやうに落ちるのであつた。

千原大尉は、市子の最後の言葉を聽き、彼女の高潔な母性愛に、いたく心を衝き動かされ、思はずその耳に口を寄せた。

「奥さん御安心なさい。僕が、及ばずながら、總てをお引受け致しませう」

「ありがたう——坊や——あなた——左樣なら——」

微かに、うめくやうに市子は言つた。

そして、さも滿足げに微笑をさへ見せたのである。

それが、彼女の最後であつた。

成、否の岐路に立つ北鐵交涉

外相の折衷案は納得に充分なもの

ソが不承認の場合完全に決裂

ユ大使の回答注目

【東京國通】廣田外相が二十三日駐ソ大使ユレニエフ氏に提示した北鐵讓渡に關する所謂廣田折衷案は先づ滿洲國側に內示し大体の賛成を得たもので之をソ聯側に示したもので廣田外相としては兩者が承認し得る成算充分なりとの確信に出發して居る、ソ聯に於ても右に對し積極的反對の根據は全く薄弱と觀られるが故に細目的に多少意見の間隔があるとも合理的な折衷案には結局承認の已むなきに至るべく若し正式に承認するとなれば細目的具体事項に關する調整の會議を大橋カジロフスキー兩代表間に行ひ北鐵讓渡の取極めが成立する段取となる筈であるが條約協定乃至取極が締結されるとすればソ聯が事實上滿洲國政府を交涉取極の相手として認める事となり、事實上の承認が成立する譯で日、滿、ソ三國の外交關係上一大エポックを作る事となり又若しソ側が承認せざる場合は大橋外交部次長は直ちに歸國し玆に北鐵交涉は完全に決裂となるべくこの意味に於てソ聯の廣田外相に對する回答は極めて重大視される所以である

佛陸相

來るべき世界戰爭を警告

【パリ廿二日發國通】佛國陸相ペタン元帥は廿二日サン、ロに於ける在郷軍人、將校全國聯盟の年次大會に臨み、その席上第二の世界大戰に備へて擧國一致總動員の軍事的訓練の必要を強調し左の如く述べた

次の大戰は霹靂の如く突如として起るであらう、諸君は陸軍の第一線に立ち機先を制する果敢な戰鬪により大戰の初期に於て敵軍を粉碎せねばならない、一度戰爭が起れば擧國その渦中に捲き込まれるであらう從つて咄嗟の襲擊に堪へ得る樣全國民を訓練せねばならぬ

熱河社會事業聯合會

籌備委員會開催

【承德國通】臧民政部大臣を總裁に戴く社會事業聯合會は既に奉天、吉林、黑龍江三省及び新京、哈爾賓に夫々地方社會事業聯合會を組織し各方面と聯絡をとりつつ活潑なる活動を續け着々その實を擧げつつあつたが今回熱河省にも同會を設立することとなり十九日省公署に於て熱河省社會事業聯合會籌備委員會を開催協議を重ねたが熱河省聯合會は八月二十日頃創立同日籌備委員會解散の豫定である

經濟外交で平和工作に盡力

ロ教授、藏相文書で意見交換

【東京國通】ルーズヴエルト大統領顧問ロジャース教授は午前十一時官邸に藤井藏相を訪問し、日米兩國經濟關係に忌憚なき意見を交換、正午辭去したが同氏は廿六日退京支那經由歸米する、尙廿三日藤井藏相の希望に基き兩者の間に文書によつて意見交換、經濟外交で平和工作に盡力する筈である

藤井藏相との會見に於けるロ氏の應答

【東京國通】右會見で藤井藏相の問に對しロジャース氏の答へは左の如し

一、國際關係微妙な今日、日米二國は經濟關係を通じて親善に努め度い
一、何等利害の對立を見ない日米交易關係は今後も改善に努む
一、弗引上げは國內關係に基くものである
一、支那の政治經濟事情へは見聞淺い故明白な答へは出來ない

駐日スイス公使ウ氏に決定

【東京國通】スイス代理公使滋澤氏發電によれば日本駐在スイス公使後任はウオールター、ターナー氏と決定したと

國防安全感確保に公正妥當なる主張

日本外務省の對軍縮方針

【東京國通】外務當局では軍縮會議、海軍對案に特に愼重な態度を採り海軍々備の制限縮小を國際協定で實現するは世界平和へ貢獻すると同時に國民負擔の輕減をなし得るものと考へ國防安全感を確保するため公正妥當な主張を各國へ承認さすを主眼として、右會議で指導的の役割を演ずるを期してゐる、尙外務省としては海軍案を基礎に海軍省初め陸軍、大藏兩省と充分意見の交換を行ひ又政府の首腦部共協議を重ねて會議への根本方針をきめ閣議に諮つて正式決定をなさんとの意向である

商相、提出の

綜合產業政策案內容

【東京國通】二十四日の閣議に町田商相は綜合的產業政策具体案を提出することとなつて居るがその大綱は

一、各種產業の生產機關と販賣輸出機關の連絡
一、農林、商工業金融機關の連絡とその機能發揮
一、各種產業組合團体と商工會議所と商工團体との調整
一、肥料統制

滿洲國邦人官吏採用を機に

地方長官部長級大異動

【東京國通】內務行政の沈滯に對しては中央、地方共に不平の聲が高いが、後藤內相は前內閣同樣人事に愼重で、地方官異動も必要限度に止めて居るが、滿洲國の地方制度改正日人官吏採用を機として九月乃至十月の地方長官、部長級異動は相當廣範圍に亘る筈である

赤字公債發行は二億五千萬圓見當

大藏省の收支均衡方策決定

【東京國通】大藏省は歲計の收支均衡を期する爲每年生ずる新たな國民貯蓄を大約十二三億圓と推定し、赤字公債新規發行額はその二割即ち二億五千萬圓見當に制限することが妥當なりとして、その方針を押し進める事となつたが、大藏省首腦部では更にその具体策決定の參考とする爲、關係各局に命じて各國に於ける赤字克服に關する實情調査を行はしむる事となつた、而して大藏省首腦部は十年度豫算に於て大略九年度に比し約二億圓程度の減額を期し總額六億圓程度に赤字公債（滿洲事變費等を含む赤字公債）を制限せんとする方針の樣である

誠意あらば

誠意を以て應ぜん

支那政府の外債整理說に

日本政府成行監視

【東京國通】南京政府で外債整理に乘出すとの報道に對し我外務當局は支那が誠意を以て整理を開始せば我國も誠意を以て應ずる方針で、公式申出を待つてゐる、我國としては外債と言つても外債全部の即時償還を要求せず、筋道だつた整理方法による協定を要求するので、從來の如き不確實な債權の不承認論等は絕對に認めず又掛聲だけで日支關係を左右せんとする不誠意を排擊する方針で成行きを監視してゐる

山海關國境演習問題

斷乎たる決意を有す

儀我山海關特務機關長談

【山海關國通】山海關特務機關長儀我大佐が天津の各國駐屯軍に對し滿洲國國境附近に於て演習等を行ふべき場合には事前に通知されたしとの申込に對し英國支那駐屯軍司令官はカドガン公使と協議の結果、七月二十日に至り義和團事件の議定書に基き、右は應じ得ぬ旨の拒絕的回答を寄せて來た、殊に右に關する公電は二十一日午前菱刈大將より外務省に達し外務當局談に於が、之が當の關係者である儀我大佐は之等重要懸案打合せのため上京（新京）中であつたが、二十三日朝歸關、次の如く語つた

從來屢々國境附近でフランス、英國、イタリー駐屯軍が演習又は實彈射擊をやり或時は〝國境〟を越へた事さへあつたので滿洲國警備機關を以つて追ひ拂つた事實がある、こうした處か英國支那駐屯軍司令官は義和團事件の議定書に基き通告に應じ得ないと回答を寄せて來た、右英國軍司令官の言明は即ち英國としては滿洲國を承認して居ないので滿洲國を支那の一部であるとし支那との條約正文（義和團事件の議定書）に基き滿洲國內に於ける演習は自由なりと解釋した未承認國の立場上今回の如き回答を寄せたものであらうと思はれる、そこで滿洲國としては承認國と未承認國との國際關係を明確に區別する必要がある譯で、英國との國際問題並に英國駐屯軍の演習問題にも適當の態度を決すべく目下研究中だ尙各國駐屯軍からは未だ何等の回答には接して居ないが、之は各駐屯軍が英國にるから英國の問題が解決すれば自然各國駐屯軍の問題も同時に解決すると云ふ結果になる譯である、多分英國としては問題の紛糾を恐れて今後國境を越へ又は其附近での〝演習〟は遠慮するであらう、その一例としては七月廿五日午前五時卅分迄の約四時間に亘つて行ふべき機關銃小銃の實彈射擊演習も通告以前の演習地とは全然異つた南海東山海岸寄り大石河口以南一帶の支那領土內で實施するらしい、けれ共今後萬一各駐屯軍が當方の通告を無視して演習する如き場合は當方は既定の方針に基き斷乎たる態度に出る決意を有してゐる

國境を認めず

英外務當局見解發表

【ロンドン廿三日發國通】英國支那駐屯軍が山海關を中心とする滿洲國領域內に於いて演習を行ふ件に就いて、滿洲國、日本兩政府當局が頗る强硬なる態度を示して居るため英本國に於ては事態の成行を注視して居るが、英國外務省外務省當局は目下本問題を仔細に檢討して居る、英國並びに他の政府は未だ滿洲國を承認せず、從つて滿洲國々境も認めて居ないので問題は頗るデリケートであるが外務當局の眞相調査完了次第圓滿に解決するもの

膝を交へて

岡村副長等四氏會商

けふ正午迄には終了の豫定

【大連國通】二十三日夜月明の星ヶ浦に歡談を遂げた岡村參謀副長、喜多大佐、柴山中佐、殷同の各委員は二十四日午前九時十五分星の家に集合同九時三十分から同家階上三日月の間において彼我四人膝を交えての正式會商が續けられてゐる、なほ會議は遲くとも正午すぎ終了の豫定で岡村副長、喜多大佐の兩氏は二十四日午後四時三十分列車で新京へ歸還の豫定である

塘沽協定廢棄など

以ての外だ

來連した關東軍某要人談

【大連國通】通車問題、航空連絡問題、我軍の長城以北撤收問題等に關して大連會議說が頻りに流布されてゐる折柄二十三日南下した關東軍某有力要人は右に就き左の如く語つた

塘沽協定廢棄なんて有り得ない事だ、停戰協定は全然

りするより外はあるまい、滿洲事變の總決算である講和條約に代るべき政治協定が提議されれば夕問題は別だ、今度の會見には黃ｦ氏の對內的立場上の種々な問題や、近く行はるべき日本陸軍定期異動後に於ける當事者との連絡等に就き懇

殷同氏に次ぎ岡村副長の着連注目

【大連國通】岡村參謀副長は飛行機にて、喜多關東軍第二課長は「はと」にて各々來連し、柴山北平武官と落合ひ、殷同北寧鐵路局長はヤマトホテルに投宿して待機の姿勢にあるが、關東軍有力要人と蔣介石及黃氏の指令內命を受けて來連した殷同氏の會見は果して噂の如き非武裝地域を中心に塘沽協定にまで觸れるであらうか否か異常な緊張の中に今や全市の注目は星ヶ浦に注がれてゐる

小松原大佐

關東軍の名で抗議

‖タス通信の侮辱事件‖

【ハルピン國通】タス通信の日本軍將校侮辱事件に關し小松原ハルピン特務機關長は關東軍の名に於て廿三日午後一時半ソ聯總領事スラウツキー氏を通じソ聯政府に口頭をもつてタス通信の報道せる事實を否認無根の捏造僞瞞の記事を否認すると共に

一、該記事の取消し
一、當面の機關代表者の遺憾の意の表明
一、當面の責任者の處罰

の三條件を嚴重要求した、これに對しスラウツキー氏は該問題の擴大を恐れ何等回答を與へなかつたが、此の點より見てタス通信のデマを肯定せるも同然であるが、スラウツキー氏の回答如何によつては關東軍は日本軍の威信上重大決意を爲すものと觀られる

ラヂオの自動受信裝置

吉田氏發明

【大阪國通】大阪市の日本電波工業研究所主吉田氏はラヂオ受信機がスイッチを入れなければ受信出來ず不時の放送等の場合は聞逃しがある事を遺憾とし受信機が自動的に放送電波をキャッチして受信出來る樣にしたいと六年前から研究を始め、最近やつと完成した、原理は極く微弱の放送電波がアンテナに觸れると弱電波が機械中の永久磁石に入り磁場に變化を起し平衡を破つて電路を自動的に閉じて電流が眞空管に通じ放送を受信する仕掛けである、これに依ると先頃遞信省がSOS聽取のため各船舶無電局に二十四時間中專聽員を置くか、しからざれば受信機に受信電波を通じて置いて何時でも受信出來る樣にする事が公表されてゐたが此れ等が受信電力を要せずやれる譯で經濟な上に非常に便利とされて居る

吉淸嶺襲擊匪

滿洲國軍に擊退さる

【龍井國通】去る十七日午後十時頃、吉淸嶺駐屯の滿洲國軍三十一名は兵共匪混合部隊約百名（輕機一挺携帶）に襲擊せられ直ちに交戰二時間にしてこれを擊退したが、この戰鬪に於て我方は重傷一、輕傷二名を出した、一方急報に接した百草溝駐屯滿洲國陸軍團本部では十八日午前零時三十分、王連長以下四十名トラックで出動、途中に於て退却中の匪團と遭遇、これに攻擊を加へて潰走せしめた、この戰鬪に於て敵の遺棄せる屍体は二個、負傷十數名、長銃一挺、手榴彈一ヶ、銃劍二ヶ、彈藥十發其他多數を押收した

その日く

□北鐵交涉なんとなく有望化の形勢、もうそろ〳〵ケリをつけてもいゝ時分

□この時滿ソ水路協定の前途も樂觀視さる、建國當初の滿洲ではないのに氣附いたらしい

□もうどう八十五隻、今秋來滿艦上機各地慶祝飛行敢行、日本の大を偲ぶ

□北滿の雨が去つたかにみえたところ南鮮、台灣に雨、植民地災厄の年

□新京一印刷工場に同盟罷業、景氣がいゝのにまたどうしてと問ひたい

國府內部紛糾

蔣近く要人會議召集

【南京二十三日發國通】蔣介石氏は來月初め廬山に要人會議を開き國家の諸重要案對策協議を行ふ事となり汪精衛氏以下各要人に招電を發した、暫く小康を保つて來た國民政府の政情は最近黃ｦ氏の北歸不承諾、顧孟餘彈劾案を繞る中央政治會議、監察院の對立西南軍閥の軍備擴張等の諸問題重起し、これに乘ずる汪精

あり、蔣はこの事態に鑑み事態の重大化を未然に防ぐと共に蔣、汪合作をかためるに苦心しつつあるが今回の廬山會議もその一つの現はれである、討議內容は對西南問題、反汪精衛派抑壓問題、對日諸懸案對策等に亙る筈で重視されてゐる、尙財政部長孔祥熙、駐佛大使顧維鈞、汪精衛の諸氏は何れも來週中に廬山に赴く

人事往來

▲蜂谷總領事（奉天）二十四日午前六時着奉天から
▲小川順之助氏（大連市長）廿四日午前十時着大連から
▲魏堯氏（北鐵法律處長）二十四日午前八時三十分發哈市へ
▲刑士廉氏（新京地區警備司令）二十四日午前九時發遼陽へ
▲マリオド、ベルナルヂ氏、（南京政府航空局指導員）二十四日午前七時來京南京から同日午前八時三十分發哈市經由ローマへ（伊太利航空大佐）
▲永海淸太郎氏（廣島縣新京出張所長）二十三日午後十時新京發奉天へ

團体

▲京都府立第二商業學生三十五名二十四日午前八時三十分發哈市へ二十六日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行の豫定
▲神戶神港商業學生三十二名二十四日午前八時三十分發哈市へ二十六日午前七時歸京、同日午後四時三十分發南行の豫定
▲東京外語學生十一名廿四日午後九時四十五分發哈市へ
▲日米商援會學生會八十名（日本人十名）二十六日午前七時來京同日午後十時發南行
▲福岡門司中學生十一名二十七日午前七時來京同日午後四時三十分發南行
▲岐阜縣滿洲見本市十五名二十七日午後七時三十分來京滿蒙旅館投宿二十九日午前八時三十分發哈市へ三十一日午後三時二十五分歸京

大阪三品

限月	寄付	引
當限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限月	寄付	引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	寄付	引
現物	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	寄付	引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

仁川期米

限月	寄付	引
當限	[illegible]	未着
先限	[illegible]	[illegible]

神戶豆粕

限月	寄付	引
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	‖	‖
九月限	‖	‖

大連特產

品目・限月	寄付	引
大豆 袋込	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
豆粕 現物	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
豆油 現物	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
高粱 現物	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

新京市況

龍王廟につき休場

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]

▲米棉

限月	相場
現物	[illegible]
七月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]

▲上海標金

昨日休引

	相場
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本日寄値	[illegible]
歩	[illegible]

▲上海日本向

	相場
賣	[illegible]
買	[illegible]
賣	[illegible]
買	[illegible]
買	[illegible]
買	[illegible]

▲上海倫敦向

	相場
賣	[illegible]
買	[illegible]

▲上海紐育向

	相場
賣	[illegible]
買	[illegible]

▲大連金鈔票

	相場
現物	[illegible]
七月二十八日限	[illegible]
寄付	[illegible]
歩値	[illegible]

各地市場

▲大連上海向

	相場
引値	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出來高	[illegible]
大連鈔票對銀大洋 現物	[illegible]

▲大連煙台向

[illegible]

▲阪神日米爲替

	相場
第一回	[illegible]

▲大阪株式

銘柄	相場
大株	[illegible]
大新	[illegible]
鐘紡新	[illegible]
同新	[illegible]

▲同短期

[illegible]

▲大連株式

銘柄	相場
大新	[illegible]
鐘新	[illegible]
東新	[illegible]
日產	[illegible]

第廿九回決算報告

昭和九年上半期
自昭和九年一月一日
至同年六月卅日
貸借對照表

借方 科目	金額
拂込未濟株金	[illegible]
所有不動產	[illegible]
所有株式	[illegible]
證書貸付金	[illegible]
手形貸付金	[illegible]
假出金	[illegible]
定期預金	[illegible]
銀行預ヶ金	[illegible]
什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方 科目	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
拂込準備積立金	[illegible]
社員退職給與基金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂利子	[illegible]
配當未濟金	[illegible]
未經過收入割引料	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

一金三萬五千四十九圓六十錢也　當期純益金
一金二萬二千八百三十九圓四十一錢也　當期總損金
差引純益金一萬二千二百十圓十九錢也

內譯
一金七百圓也　法定積立金
一金二千四百圓也　別途積立金
一金一千四百圓也　拂込準備積立金
一金一千四百圓也　社員退職給與基金
一金一千四百圓也　配當金年一割
一金八百圓也　役員賞與金
一金四千一百十圓十九錢也　後期繰越金

右ノ通リ候也
昭和九年六月三十日

艨艟八十五隻 九月下旬來滿
艦上機翼を連ね慶祝飛行
艦上參觀も許さる

末次司令長官の指揮する大日本聯合艦隊（軍艦八十五隻、乘組員二萬五千人）は今年九月中旬から下旬に亘り大連、旅順を巡航、滿洲國帝制實施を慶祝することゝなつた、同艦隊は滯港中の

＝行事＝として同艦隊所屬飛行機百數十機による滿洲國帝制實施慶祝訪問飛行を行ひ一隊は國都新京、ハルビン、一隊は安東方面へ訪問飛行を行ふほか艦隊大連碇泊中は滿洲國、關東州内の一般官民に對して艦内の觀覽を許可することゝなつてゐる、更に艦隊員準士官以上八百名は全滿各地の視察、訪問を行ふが上官、司令官一行は新京、奉天、ハルビンを訪問視察する　なほ同艦隊が大連より旅順へ巡航する時滿洲國並に關東州官憲及び一般官民の便乘を許可し艦上における演習作業を觀覽に供する、その他同艦隊軍樂隊三十五名よりなるブラスバンドは該期間中新京、奉天に演奏旅行を行ふこととなつて居り一方各地において軍事講話、海軍に關する映畫公開の各種催しを開催の

＝準備＝があるので艦内觀覽、巡航便乘又は音樂、映畫、講演會等開催希望のむきは駐滿海軍部（新京）又は旅順要港部（旅順）へ申込むことになつてゐる

第三艦隊も
八月二日旅順入港

司令長官今村信次郎中將の率ひる第三艦隊は來る八月二日旅順に入港するが同港碇泊中今村長官一行（準士官以上）は八月十二日より十六日まで五日間に亘り新京、ハルビン、奉天方面の視察を行ふ豫定である

吉田氏は放還
他は送局の模様
協和會公金費消事件

協和會中央事務局經理科長山田勇の公金横領費消事件は新京憲兵隊本部特高課で引續き取調べてゐるが殆んど事件が明瞭となつたので一段落をつげることゝなり二十三日午後六時留置中の經理科用度係吉田昌稔を一時釋放した、他の紀井外二名は身柄拘束のまゝ新京總領事館檢事局に送致するらしい

發車間際に盜まる

二十四日午前九時新京發第十二列車で大連に向ふ一滿人が八時五十分ごろ同列車三等客車に席をとり支那服上衣を窓脇にかけ置き發車を待つてゐる間に該上衣ポケット内にあつた財布を何者かに盜まれた旨驛員に届出でた、財布には某官廳の公金二百圓在中で途方に暮れた本人はやむを得ず下車して大連行き中止、なほ届出によると被疑者は三人組の滿人で色白肥大一見紳士風の支那服着用のものらしいと

梅屋旅館の盜難犯人不明

既報＝三笠町一丁目梅屋旅館の手提金庫在中現金四百圓盜難事件につき新京署司法係で極力捜査を續けてゐるがまだ犯人を逮捕するにいたらない

人命救助の警長 特別賞與

全滿を襲ひたる今回の水禍は……十分長通路警察署勤務警長木下嘉市警士宗青玉吳亞臣は管内東大橋附近警戒出動中上流より門板及流木に縋り泣叫救助を求め漂流し來る三名を目撃するや直に附近に繫留中の小舟にて救助に赴き木下警長は着衣を脱し濁流中に飛込み三名協力辛ふじて溺死せむとする三名を救助し得た奇特な行爲に對しては各方面に異常の刺戟を與へた之の果敢なる犠牲的行爲は警察官の龜鑑として表彰するに足るとて今回總監より各々特別賞與を支給された

オモニの洗濯……東三條橋下で

世界堂從業員
待遇改善を要求罷業
廿五日迄對峙の狀態

王道樂土を標榜する新京に純然たる爭議の

＝形式＝をとつて印刷職工四十六名（中日本人約三十名）が待遇改善を叫んで敢然一致結束罷業に移り安居樂業の新京を震愕させた事件が勃發した、新京中央通四十八番地印刷業世界堂の從業員四十六名は廿三日午後二時結束して大要別項の如き待遇改善、給與增額の要求書を店主藤本茂人氏に突きつけ、刎ねつけられたので即刻罷業に入り喊聲をあげつゝ直ちに永樂町畠山重雄氏方に集合、結束を固め、今後の鬪爭方針を協議した、一方店主藤本氏は支配人村上啓助氏と鳩首對策を協議の結果爭議團側代表畠山重雄、室田辰二の兩氏と同所にて會見の結果二十五日何分の回答をする事となつたが爭議團側では要求貫徹迄は絶對に就業せずと頑張つて第一回の會見は物別れとなつた、新京警察署高等係では爭議らしい爭議のなかつた土地の事とて事件を重大視し即刻勞資兩者の意向を

＝聽取＝した結果思想的な背景もなく極めて自然發生的な爭議と看做し當分兩者の直接交渉に委ねる事となり公序良俗を害せざる限り傍觀的態度を採ることに決した模樣である

從業員側提出
待遇改善要求内容

印刷長室田辰二氏以下四十六名の提出した要求書は十項目に亘つて給與の增額待遇の改善を要求してゐるが大要次の如きものである

一、給料の平均二割引上げ
二、皆勤賞の勵行
三、春秋二季の慰安會
四、食事の改良
五、勞働時間の制限

双方の言分

右につき廿三日夜世界堂を訪へば村上氏は語る

要求書のやうなものが出て居りますが私共としてはこうした要求を一々容れてゐたひには際限もない事ですし、今迄も隨分と色々の事を言ひ其の度に職工の言分を通して來たのですが今度も其通りになると思つて始めたものでせう、勿論主謀者と目される五六人に他の者はおどかされての結果でせうし、それに春秋二回の慰安會の如きはやらうと思つて腹案も持つて居た事ですからゆつくり話せばお互に諒解もつく事です、長びくとは思つて居りません

一方職工側の書室長畠山重雄氏を永樂町の自宅に訪へば「とても酷い主人ですよ」と前提して語る

直接の動機つて別に無いのですが今迄鬱積してゐた不平不滿が沸騰點に達しそれが爆發した迄です、給料は高いぞ、社宅はやるぞ、等の好條件で內地から連れて來られた私達です、來て見るとどうでせう、店の二階で雜居生活、これが社宅でせうかね、成程日給は約束通りです、けれど仕事のない時は休んでくれといつて給料は呉れず忙しいと言つては夜の十時十一時迄使つて夜勤料に割增は無し、それかと言つて昇給の望みはなし、何時になつても浮ばれません、職工全体の平均日給は一圓五十錢程度でせう一ヶ月三十圓や三十五圓でこの物價の高い新京でどうして暮して行くのです、食料は成程十圓です、一寸安いやうにお考へでせうが鹽水の樣な味噌汁と澤庵ばかりぢやあね、こうなれば結束して我々の生活權擁護に邁進するのみです

街の日記
けふ遺骨二体新京通過

二十四日午後三時二十五分北滿で活躍した○○隊の遺骨二体ハルビンより着京、同日午後四時半南行の豫定である　なほ廿七日午前十一時三十分發傷病兵廿名內地へ凱旋する　皆さん奮つて歡送迎しませう

傷病兵還る

二十六日午後四時着列車で拉法衛戍病院に入院中の傷病兵四名が新京に到着翌二十七日午前十一時三十分發列車で新京衛戍病院の患者十六名と合して內地に還送される

教化聯盟幹事會

新京教化聯盟では同聯盟の主旨綱要の普及徹底、役員の改選、年中行事の決定、資金捻出方法などの協議のため來月早々幹事會を開くはず

日滿婦人同志會

日滿婦人同志會では二十四日午後二時半からヤマトホテルに例會を開き來月初旬御歸京の二哥々姬の歡迎打合せ等を協議する

バー香蘭
近日富士町に開業

カフエー時代の新京に高級な眞のバーがないのは誰しも氣づくところだが、今度富士町二丁目十五番地カフエー白馬の向ひ側、性の百貨店北隣角に新しく「バー香蘭」がお目見えする、主人公は高女出のインテリ女性だけに何もかも理想的なものとしたいといふので一生懸命だ、來る二十五日ごろ開店の日取りでその設備器具、裝飾その他はもちろん女給さんも新京では見られない上品で美しいところを選りに選つて、料理は一切せない代りに和洋酒は高級品をも一切取揃へて、バーテンダーもわざわざ大連から雇入れることになつてゐる、開店の曉は新京に誇る眞の高級バーとしてインテリ級から喜ばれるに違ひない

盜難居

▲錦町二丁目十番地電々會社宿舍中山三郎氏は茶色二ッ折財布在中現金二圓を二十二日午前十時ごろ自室で竊取された
▲祝町一丁目二番地岩崎ミネさんは二十二日滿鐵病院第二病棟第五號室で十圓紙幣一枚を竊取された
▲協和會住宅甲ノ一號餘村竹枝さんは同上二號室で十圓在中の二ッ折財布を二十二日竊取された
▲大和通警察寮下宿業濱田耕二氏は二十三日午後八時三十分ごろ金泰洋行で買物中現金九十圓在中を竊取された
▲吉野町一丁目仁義寮河原勇一氏は二十二日午後六時ごろ滿電炊事場で六型腕卷時計一個を竊取された

滿洲醫大の
第二回熱河地方病研究團來承

【承德國通】關東軍後援滿洲醫科大學第二回熱河地方病研究團久保班

滿洲醫大教授醫學博士　久保久雄
助手醫學士　松尾義夫
技術員　有田敬助
學生　五十嵐慶太郎
同　高木斌

の一行は十九日來承衛戍病院に宿泊し熱河地方病甲狀線の肥大アミーバー赤痢、回虫等に就き一週間に亘つて研究することとなつてゐるが昨年の第一回研究には一箇月滯承したもので今回は試驗用兎、ラッテイーを數十匹持參し一行引揚後も國立病院長工藤博士が引續き實驗することとなつてゐる、尚ほ一行は朝陽、凌源で實地診療及調査を爲して來たものであるが甲狀線肥大（頸のこぶ）は日人も朝陽に於ては完全肥大者四名あり、一行は其の治療對策を目指して來たものであるが凌源、平泉、承德に於ても現在罹病過程に在る者が相當ある模樣である、因みに同大學施療班高森教授一行十名は二十一日來承の豫定で約三日に亘つて施療することゝなつてゐる

猪股、原兩警部榮轉

二十三日付で新京總領事館署檢事々務取扱猪股警部は赤峰署長に同署原警部は旅順署勤務にそれぞれ榮轉した

巡邏中匪賊と遭遇
鎌田綏賓縣指導官重傷危篤

【チチハル國通】廿三日當地警務廳に達した報告に依ると廿一日午前十時綏賓縣警務指導官鎌田實氏は部下數名を率ゐて同縣第五區の警戒巡邏中突如廿餘名の匪賊、（匪首不明）の襲擊を受けたので、直ちに之に應戰の末匪賊は一名の死体を遺棄して潰走したが右戰鬪に於て鎌田指導官は下腹部に匪彈を受け富野病院に收容手當中であるが生命危篤である

白晝ハルビンに滿人三人組拳銃强盜

【ハルビン國通】廿三日午前十時半大膽にも透籠街の國華商店（店主日本人）鐘江一夫方に拳銃を所持する三人組滿人强盜侵入し家人を脅迫金品を强奪悠々逃走したが目下日滿官憲協力して犯人を搜索中である

稀代の殺人强盜 デリンガー 射殺さる

【シカゴ二十二日發國通】稀代の殺人强盜として全米を戰慄させてゐたデリンガーは二十二日惡運盡きシカゴで十五名の警官隊に包圍され彈丸を全身に浴びて街上に倒れ最期を遂げた

大水害の京釜線は山崩れで不通
復舊の見込み全然たゝず
其他諸鐵續々不通

南朝鮮地方水害情況は慶全南部線、東海中部線（何れも全線）湖南線（松汀里、羅州間）慶全北部線書道以遠は水のため不通、京釜線三浪津、勿禁間及び南朝鮮線實城府近に山崩れを生じ全部不通となり開通の見込立たず、同方面行き客荷とも取扱ひを中止した

京釜線 廿六日頃復舊か

京釜線龜浦勿禁間不通個所は二十六日ごろ復舊の見込みでそれまで現場は到底徒步渡船連絡の方法がなく同方面行き旅客、荷取扱ひ中止、なほ湖南線住水院豆溪間二十三日朝から不通となつた

南鮮の水害 被害三千萬圓

【京城國通】南鮮の水害は愈々重大で慶尚南北道昨二十二日夜現在の降雨量は五一四ミリで東江の水嵩は大正十三年昭和八年の洪水より二メートル增水し被害額は三千萬圓と觀られる、尙二十三日午前十時の兩道被害高は死者十三名行方不明八名、家屋倒壞二八八戶、田畑浸水一萬四千町步交通機關は殆んど全滅である

朝鮮海峽大時化 關釜連絡缺航

【下關國通】朝鮮海峽は近來稀に見る大時化のため關釜連絡船は杜絶した

蔚山飛行機場使用禁止解除

【京城國通】水害の爲一時使用禁止となつてゐた蔚山飛行場は二十三日禁止解除となり內鮮滿旅客機は平常通り連絡飛行を復活することゝなつた

蒙古に飛行機
乘合自動車を贈る
入蒙中のカラハン外務委員長

某所入電によればソヴイエト外務人民委員長カラハン氏は七月十一日入蒙滯在中であるが、廿日のモスクワ新聞ツーロンは十七日發タス電として十六日盛大なる式典の下にソ側は蒙古に國產飛行機及乘合自動車を贈つたが、その際カラハン氏が之を以てソ蒙親善の增進を表徵するものと述べたるに對し、蒙古盟長ゲウダウン氏はソ聯の友情は蒙古の國礎邊衞の保障なりと感謝し、交驩を盡した旨述べたと報道してゐる

臺灣南部も大暴風雨

【臺北廿三日發國通】臺灣南部でも十七日以來の暴風雨で高尾州は倒壞家屋一千に及び死者、行方不明者多數に及ぶ見込みである

北陸線漸く開通

【名古屋國通】北陸大洪水のため不通だつた北陸線は十二日目に漸く復舊した

仁科院長明朝赴任
新京分院長挨拶

新京醫院分院長仁科泰氏は今回大石橋醫院長に榮轉後任には久保良則氏が着任廿四日それぞれ着赴任挨拶のため本社來訪仁科新大石橋醫院長は二十五日朝鳩で赴任す

明大チーム廿三日ハワイ發

【ホノルル廿二日發國通】ハワイ遠征の明大野球チームは八勝四敗の好成績を土產に廿三日「龍田丸」で歸國の途に就く事となつた、尙同船には日米水上對抗競技の米選手三名も乘つてゐる

黑田檢事きのふ死去

【東京國通】大藏省疑獄事件摘發に快腕を振つた黑田前主任檢事は膽石炎を併發し二十三日午後五時遂に死去した

仙人掌

トリオの京子なかなか元氣です意氣地ない男なんか顏負けします▲淡いノスタルヂーに淋しがつてゐる彼氏に「あたし內地へなんか歸りたくないわ新京が一番好きよ」彼女とスヰート、ホームを持ちたいなどと思ふ男は早くあきらめた方が身のためです▲東洋軒の洋子これはまた余りにも優しすぎる女性、新京の女給には珍らしい存在ですそれでゐて何もかも知り盡してゐる、彼女ちやんとお客の氣持を讀んでゐます、彼女の聲は蚊の鳴くやうな聲ですから夜なんか行つて彼女とシンミリ話したいと思つても駄目ですレコードの狂騷で聞えないから▲白馬の惠美子、場末のカフエーなどといつたら叱られますぞ▲だから斷然朗かです「うち知らん」などはいひません、九州下りとは少しばかり異ひます

新版江戸八景

行友李風氏外四氏作　錦銀平他二氏畫

一二二　根岸の寮　一八

日岐武志

誘惑（一）

その翌日の晝少し前、お里は、お稽古に行く途中を廻り道して、いつものやうに、おたえす横丁の料理屋春月亭に、お粂を誘つた。

『お里ちやん、いつもいつも、すみませんですことねえ』

この家の女將、お粂の義母であるおあさは、上りものらしい如才なさで、出て來た。

『あの子、まだ休んでゐるのでございますよ』

たふかして、お粂がお稽古を休むことは、めづらしいことではなかつた。

『ほんとに、度々無駄足おさせして、すみませんことねえ、お師匠さまによろしくおつしやつて下さいな。』

お粂の家を出て、新坂の方へあるきながら、ふつと、おだやかならぬ疑惑の影が、お里のこゝろに浮んで來た。

お粂がお稽古を休むことは、今日始めてのことではないが、

（若しや、昨日あたしが歸つてから、お粂ちやんは東浦さまの家に、そんなに遲くまでゐたのかしら……）

[illegible]して、お稽古を休むほども遊んでゐたとすれば、お里にとつて一大事である。

（まさか）と打消してみたが、疑ひはじめると、胸騒ぎするばかり、落付かぬ氣がした。

いつそ今日はお稽古を休んで、すぐ東浦の家を訪ねようかと、幾度かためらつた。

[illegible]をのばるお里の足は、はかどらなかつた。

やうやく心をきめて、師匠の家についたお里は、順番を待つ間ももどかしく、稽古をつけてもらつてる時も、東浦のことが氣にかゝつて、節廻しを間違えたり、度忘れしたりして、落附かぬお稽古をそこ〳〵に濟ましたのは、もう二時に近かゝつた。

『まさか東浦さまが、あたしを裏切るやうなことは、よもやありますまい』さう固く信じてゐるお里であるが、とかく胸に疑心はつきまとふのである。

上野山内の櫻は八分通り咲き、花見の人々が、雜踏してゐた。

その人ごみを避けるやうに、通り拔けて、お靈屋近くに來た時、お里を後ろからつけてくる男があつた。東浦のことばかり氣に懸けてゐたので、お里はじぶんの後ろに怪しい男がつけてゐるなどは、夢にも氣づかなかずにゐた。

（あんなに、堅く誓つてくださつたのですもの、東浦さまを、あたしはどこまでも信じてゐなければすまない）

二世迄もと、誓ひあつたあの日のことを思ひ出すと、お里は胸が苦しくなる位、熱い思ひで一杯だつた。

（こんな些細なことを氣にかけて、東浦さまをお疑ひ申しては、すまない。）（でも、お粂ちやは仲良しだけど、氣のおけない人だから、若しや……）

お里は、とやかく思ひながら、足を早めた。

一丁程はなれて、件の男は、ついてゆく。

やうやく、東梅の家だ。

『ごめん下さいまし』

お里は、格子戸をあけた。しかし、いつもすぐ返事をしてくれる婆やの、あの親しい聲がしない。家の中はしーんとしてゐた。

『東浦さま、お留守でございますか』

しかし、東浦の返事はなかつた。その時、件の男は裏口へ廻つたらしいが、お里は少しも氣がつかなかつた。

七月廿五日　水曜　舊六月十四日　丁酉　先勝　滿　軫宿

● 一白の人　慈雨に惠まれて草木活氣を呈するが如き日　乙と丁と寅が吉

● 二黑の人　日々の家事には平安なれど他事を行ふに凶　坤と壬と癸が吉

● 三碧の人　活氣を内に含めども進出には時未だ至らず　甲と辛と亥が吉

● 四綠の人　家業益々繁昌し内外の親愛深き優良なる日　甲と丁と亥が吉

● 五黃の人　人の世話事は調へども自身の事には失敗勝　巳と申と壬が吉

● 六白の人　寶目に見れども未だ巳れに歸せざるが如し　甲と巳と癸が吉

● 七赤の人　物事に間違を起し易き日婦人關係殊に注意　乙と巳と壬が吉

● 八氣の人　運甚だ面白かへらず病厄盜難怪我水難注意　巳と丁と申が吉

● 九紫の人　分外の希望さ白起さゞれば達成すべき吉日　申と亥と癸が吉

新京日日新聞
朝刊　本紙夕刊共八頁
發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

大臣級民政部長等日本行政官を招聘
竹内民政部總務司長詮衡依賴

【東京國通】後藤内相は現内閣成立するや直ちに内務次官警保局長以下内務首腦部の＝更迭＝を行ひ陣容を整備すると共に現内閣の政策の具体化に最善の努力を續けて居るが内務行政刷新の重要眼目たる人事行政に就ては極めて自重的態度を持し地方長官以下内務、警察、學務の三部長等地方長官の人事異動に就ても今暫時地方行政の實情を精察した上必要に應じて之を斷行する方針を定め迅速には地方官異動を行はないことに決定して居たが偶々滿洲國地方制度の改革實施を決し遠藤總務廳長は過般上京後藤内相以下首腦部と會見し滿洲國地方制度の改革は警察行政並に地方財政確立のため民政部長（大臣級）以下勅任奏任事務官を通じて相當多人數を日本の行政官中より採用をしたき旨申出で、更に廿三日には竹内民政部總務司長が内務省を訪問丹羽次官等と會見の上具体的に議を進め民政部長一名、勅任官五名、奏任官十數名、事務官級二、三十名を採用したきにつきその詮衡を乞ふ旨依賴して辭去したので内務首腦部は愈々その＝人選＝に着手する模樣これを機會に知事以下地方官の相當廣範圍にわたる異動を斷行する方針である

山崎農相の夏秋蠶對策は不充分
臨時議會の召集は必至か

【東京國通】山崎農相は夏秋蠶對策を楯に臨時議會を召集するを避けんと欲し若し夏秋蠶が春蠶以上の慘落を示せば乾繭保管共同施設の增額が二三百萬圓程度なる豫備金支出で濟ませ又最惡の場合にも繭價保障、强力な生産制限を爲し大藏省の諒解を得さへすれば何とか事態を切拔け得るとの意向を持つてゐるが農林省の事務當局は斯る事では思ひ切つた應急對策は不能として議會の召集は必至と觀てゐる

陸軍大異動
將官中の待命者氏名

【東京國通】來る八月一日發表の陸軍定期進級大異動に於て左の將官は待命仰付けられることに決定した

陸軍技術本部長 大將 緒方勝一
第一師團長 中將 森連
第九師團長 中將 荒蒔義勝
第十一師團長 中將 原田敬一
砲兵監 中將 入江仁六郎
騎兵監 中將 吉岡豐輔
第〇〇〇守備隊司令官 中將 武田秀一
重砲兵學校長 中將 時乘壽
陸軍歩兵學校幹事 中將 下元熊彌
待命被仰付（各通）
陸軍省經理局長 主計總監 小野寺長治郎
依願豫備役被仰付

全滿軍區司令官任命さる

興安省を除く各省の警備司令官の名稱及び擔任區域は今回左の如く變更され、七月廿一日附頭書の任命があつた

陸軍上將 于止山
補第一軍管區司令官
陸軍上將 吉興
補第二軍管區司令官
陸軍中將 張文鑄
補第三軍管區司令官
北滿鐵路護路軍總司令
陸軍上將 于琛澂
兼補第四軍管區司令官
陸軍上將 張海鵬
補第五軍管區司令官

關税と滿鐵運賃引下げ
日滿實業協會が立案要求せん

【東京國通】日滿實業協會は滿洲國が支那の關税政策を踏襲し滿鐵運賃も從來通りなので、日滿經濟提携の爲全面的の關税改正、滿鐵モ線運賃引下を立案して商工會議所、經濟團体と提携し大々的に其實現を圖つて居る

内相聯合靑年會と絶縁
理想選擧斷行で

【東京國通】後藤内相が聯合靑年會理事長を辭めたのは職務多端の理由からであるが、一部に於ては靑年團全國に亘る三百萬の政治動向は侮り難く、此の關係を選擧の際に兎や角云はれるを避けんとし、又靑年團へも迷惑をかけることを憂慮して之等の關係一切を斷つて政界淨化に理想の選擧を斷行せんとの用意を示したものと觀測して居る

滿鐵理事の增員は時期の問題
社員理事登用が興味の的

【大連國通】本日の閣議で滿鐵後任理事二名の正式決定を見る筈であるが、尚正副總裁は社務擴大に伴ふ理事增員を主務當局に對し申請して居るが、一方主務當局に於ても多少違つた意味で理事增員の意嚮であると傳へられて居るので增員の實現は時期の問題とされて居る、しかしながら滿鐵の希望通り社員理事の登用を見るか否か重役團の擴充をめぐり主務當局の官僚系登用と滿鐵の社員理事登用が如何に現れるか興味をもつて見られる、右に就き八田副總裁は語る

理事增員説は中央當局の意嚮か知らないが滿鐵としては社業の擴大進展に鑑み增員の要を述べ理事候補にも社員人物を推してゐる實現か否かは政府の肚一つである

第三艦隊
近く大連入港

【大連國通】第三艦隊旗艦出雲以下第二十六驅逐隊柿、栗、梅、第二十七驅逐隊夔、菫、葦は八月十日午後一時旅順より大連に入港、十六日迄碇泊し同日午後五時拔錨營口に向ふ豫定である

讀者の聲

内地の人々に抗議！

一女性

私はタイピストとして自活してゐる一女性であります、この度小暇を得まして故郷へ歸へりましたところ、村の人々は私が滿洲で何かいやしい商賣をしてゐた樣に思ひ込み輕侮の瞳を持つて迎へられたのには全く弱り切りました、内地の人々の中には女一人遠く滿洲の空で活躍することは直に女性特有の商賣を聯想する人がまだ相當澤山あることをまざまざと感じさせられ實に嫌な氣が致しました、これの事實などはホンの些細なことではありますが、認識不足を曝露したもので、現在滿洲に活躍してゐる者は勿論、將來雄飛せんとする女性に一大難關を生ずるばかりでなく、滿洲の邦人進出に支障を來すわけで、おそらくたとへ一時的にもせよ汚名を着せられた人は隨分多いと思ひます、宜しく蒙を啓かれんことを紙上を藉りお願ひ致します

ソ聯邦
引續き軍備擴充

四十萬の兵力を擁すると稱せられてゐる極東方面のソ聯赤衞軍は軍備擴充に寧日なき有樣であるが最近又復左記の如き兵舍が竣成した

一、ウエルフネウジンスク市に昨年來建築中であつた二階建兵舍二棟（收容力各々五〇〇名）
二、ミソワヤ驛附近に建築中の收容力一〇〇〇名の兵舍一棟

中島前商相
收賄は動かし難し

【東京國通】去る二十一日市ヶ谷刑務所に强制收容された元商工大臣中島久萬吉男については其の後の取調べにより收賄の事實愈々動かし難くなつたので小原法相は岡田首相が來る二十八日關西旅行より歸京を待つて詳細報告の上内閣より上奏御裁可の手續きをとつて正式起訴を見るに至る模樣である、尚中島男の起訴手續きを終ると共に事件は更に進んで元閣僚某氏も一應の召喚取調べは免がれ難いものと觀られて居る

伊海軍豫備交渉
招請受諾

【ローマ廿三日發國通】イタリー政府は廿三日海軍豫備交渉に關する英國政府の招請を受諾、九月代表をロンドンに派遣するに決定した、海軍專門委員ピスチア大佐は七月廿七日ロンドン到着、豫備交渉の現狀につき檢討を遂げる筈である

坂凌線復舊

【奉天國通】水害のため不通となつてゐた坂凌線は二十三日午後漸く復舊開通し平常通り手小荷物の取扱ひを開始した

商工は對内　外務省は對外
兩省の貿易行政分野確立

【東京國通】町田商相は松本前商相以來の懸案たる貿易行政合理化に就き寺尾貿易局長を派遣、來栖通商局長と交渉せしめた結果、商工省は通商貿易の對内的部分外務省は對外關係を夫々全部管掌することゝなり、兩省の分野は茲に確定した

高松宮殿下扶桑に御座乘
滿洲國訪問の御事なし

日本帝國海の護り聯合艦隊のもうどう八十五隻が來る九月中旬を期して旅、大に寄港、待望の空中滿洲國訪問を爲す旨は別項の如くであるが、同艦隊所屬戰艦扶桑に大尉分隊長として御座乘の高松宮宣仁親王殿下には豫て右機會に於て國都新京を御訪問遊ばさるべしと傳へられ、在滿日滿官民を擧げて海の宮樣奉迎の歡びにひたつて居た所であるが、その後確聞するに高松宮殿下には艦隊の旅大寄港中にも引續き艦内に留まらせられ特に陸行滿洲國を御訪問遊ばさるゝ等の御事は無きやに承はる

星の家に於ける北支懸案交渉風景
和氣あいあい裡に會議を終る

【大連國通】大連星ヶ浦星の家に於ける北支懸案交渉の和やかな風景……廿三日夜十時双方の＝懇親＝を終へた岡村參謀副長、喜多大佐は星ヶ浦の星の家に一夜を明し廿四日午前七時半起床同八時朝餐を終れば間もなく同四十五分より柴山北平武官が到着奥の一室に岡村副長、喜多大佐と落合ひ、何事かひそひそと打合せが續けられ、やがて同九時十五分宿舍に充てられたヤマトホテルより純白の麻ズボン、パナマ帽子といふ見るからに涼しそうな格好で靑皮の重さうな鞄を小脇にかゝへた殷同氏が「やあ」と微笑をたゝへて星の家の玄關に降車、吸込まれる樣に會議室に姿を隱す、會議室に充てられた星の家三日月の間は階上西側六疊の海岸を簾越しに一目に見下す閑靜な一室で柳に蝶の夏向きな掛軸のかけられた床の間を背に殷同氏が上座（西側）參謀副長北側、喜多大佐南側、柴田武官が東側に三尺五寸の机を圍んで疊の上にドッカとあぐらを組み乍ら折柄の＝南風＝に涼を入れ、双方共寛ぎ乍ら和氣靄々の裡に二時間十分といふ長い圓滿な會議を終つたものである

停戰協定地區内の小問題を協議
會見を終つた岡村副長語る

【大連國通】二時間十分に亘る會見を終つた岡村副長は會商の結果に就き左の如く語つた

今回の會商は大連會議とか政治協定とかいふものでは全然ない、戰區内の小さい問題や通車通郵等に關する細目に關して懇談的に會商を遂げたに過ぎない、これからも問題が起る度毎にこの樣な懇談を續ける考へである、殷同氏からは支那の全般的政局について說明を聞いた、黄フ氏も早晩北上して依然北支政權の主權者として在來通り仕事を續けるだらう

尚岡村副長は廿四日午後八田滿鐵副總裁と面會し東京の事情を聽取し午後四時廿分の列車で喜多大佐、岡田副官を帶同新京に歸還する事となつた

塘沽協定改訂には觸れず
殷同代表談

【大連國通】支那側代表殷同氏は會商を終つてホッと重荷を下した樣な面持ちで日本間にくつろいで朗らかに語る

塘沽協定改訂とかの問題に關しては一切觸れなかつた唯戰區内の極く些細な部分的問題について意見を交換するためその協定に話が觸れたとしても莫然としたとりとめもない雜談にしか過ぎなかつた、三、四日當地で休養して二十八日出帆の船で天津に歸る豫定だ

無敵空軍建設
米政府當局言明す

【ワシントン廿三日發國通】陸軍省特別委員會の無敵空軍建設案については米國政府は遠かにその一半を實現する方針らしく廿三日左の如く語つた

米國政府がベーカー報告書を如何に取扱ふかに關しては言明の限りでないが米大統領はワシントン歸還後空軍充實に就き明確な裁斷を下しベーカー報告書の一部の事項を議會に勸告するものと期待されてゐる

近衛公、佐藤大使
ホノルル着

【ホノルル二十三日發國通】貴族院議長近衞文麿公及び駐佛大使佐藤尚武氏は二十三日郵船龍田丸でホノルルに寄港した、近衞公は拓相就任説を一笑に附し

岡田内閣の拓相に就任するなどと云ふ噂があるらしいがそんな事はあり得ぬ事だ

と語つた、又佐藤大使は歐洲の政局に就いて曰く

歐洲の各國は現在國内問題で火がついた樣な狀態で軍縮問題には乘り氣薄である

赤松機濁流渦巻く松花江に墜落
吹流しに衝突して

【ハルビン國通】廿四日午前九時十分ハルビン飛行隊原田〇隊は松花江下流十キロの地點に於て吹流し的空襲射擊演習中赤松中尉（岡山縣出身）機―同乘者折笠中尉（石川縣出身）―は吹流しに衝突し、墜落、一名は機体と共に松花江上に、一名はパラシュートにて落下した、急報により午前十時半〇〇隊長松岡中佐及び原田大尉、兵〇〇名は碇泊場司令部海軍防備隊の援助を得て搭乘者の死体並に機体を收容すべく現場に急行したが、目下のところ殉職者は行方不明である

官紀の振肅を各官廳に通牒嚴達

【東京國通】政府は組閣の使命に鑑み且つ十大政綱の趣旨に則り官紀の徹底的振肅を圖る事に決し岡田首相の名を以て官吏全般に對し官紀振肅の訓示をなすため河田書記官長は豫ねて首相の意を享け各大臣の意見を徴し起草中であつたが成案を得たので二十四日の閣議に於て岡田首相より之を説明各閣僚の諒解を求め同日午後各官廳に對して之を通牒嚴達し同時に一般に發表したがその骨子は左の如し

一、官吏はその職責の重大性に鑑み身を嚴にして疑惑を生ずる事なきやう充分なる注意をなすこと
一、身分保障制度の實施以來官紀やゝもすれば弛緩の懼れあり事務に澁滯なき樣一層精勵する事

治水資料調査蒐集方
各縣へ命令

【奉天國通】今年の水害は全滿三十四縣に及び實に悲慘なる狀況を呈してゐるが之れが根本對策確立のため國道局に於ては治水計劃を樹て河川水害の資料蒐集の爲め全滿各縣に對し左記要領により調査を命令した

一、增水減水の記錄
二、增水期の水深
三、浸水區域
四、冲潰地點
五、罹災人民
六、被害家屋
七、浸水土地面積
八、被害穀物及び家畜
九、浸水時の交通狀況
十、縣の意見及び計劃

國道局では右に就て大規模な調査を爲す筈であり奉天省公署民政廳に於ても極力これが完成に助力する事となり各方面より成果を期待されてゐる

副總裁關東長官訪問
報告要談を遂ぐ

【大連國通】八田副總裁は二十四日午後關東廳に菱刈長官その他を訪問上京中の諸問題に就き報告並に要談する處あつた

洛東江一帶水害狀況

【京城國通】洛東江一帶は雨が小降りとなり漸次減水しつゝあるが、當分交通は復舊の見込み立たず、金海郡等は濁流渦巻き二萬數千名の住民の大部分は避難させたが被害狀態は調査不能の爲詳細は判明しないが廿三日午後九時迄に判明の分は死者廿九名、負傷者廿一名、行方不明十七名、流失家屋一千六百八十三戸、浸水家屋二萬八千百卅戸、水田畑五萬町歩に上つて居り同所一帶を襲つた豪雨は西進しつゝあり、現在全羅南、北道一帶に其猛威を振つてゐる

汎米佛教靑年大會
盛大裡に閉會

【京都國通】汎太平洋佛教靑年大會は二十二、二十三の兩日に亘つて開催、二十三日は東京より持越しの次回開催地の件を附議したが滿洲國、アメリカ代表こもごも立つて自國開催を主張して讓らず、遂に決定を見ず向ふ一ヶ年間に解決することとなり次いで日米兩國合同宣言を朗讀、盛大裡に大會の幕を閉じた、宣言大要左の如し

一、我々は目下の國際的情勢に鑑み國際的親善を妨ぐる如き行動に對して佛教の和合的精神によりこれが反省を促がさん事を期す
一、我々は佛教の平等無我の原理に基き世界の平和人類の幸福及び文化の完成のため一意團結して行動を共にせん事を誓ふ

偶語

西公園の入場料がたゝつて新京驛の待合室がルンペンの收容所にかはつたなどは笑はれぬ社會悲話である▼一、二等待合室のソファにわが物顏で頑張つてゐる彼等を見るとき誰しも不愉快を感ずるが彼もまた人の子なれば十二分に同情してやつてよい▼當局でも何とか考へてゐるのであらうが、外人來視の首都新京の玄關口に、かうした彼等の存在は同胞の大きな恥辱であると共に、社會政策上まづ以て考へなければならぬ問題だ▼更に考ふべきは同縣人とか何とか理由づけて、近頃各戸を訪問し、憐みを乞ふ輩が隨分多くなつたことで、この方面に對する當局の取締がどうも閑却されがちのやうに思はれる▼何とかこの際彼等のために考へて、積極的に就職を奔走するなり、さもなくば旅費を與へて内地に歸還さすなり、適當な對策を講ずべきであらう▼西公園、軍司令部新廳舍裏に新設中の全滿に誇る庭球コートが漸く完成し、來る二十九日そのコート開きを盛大に擧行することになつた▼体育奬勵といつてもその施設が第一である、折角かうした施設が出來た以上、たゞ選手諸君のみの占有に委せず、一般もどしどし利用すべきである

天氣　北西の風晴れ一時曇り
氣溫　最高廿七度九　最低十七度七
日出　前四時十七分
日入　後七時十三分
月出　前五時三十五分
月入　後〇時五十五分

荷馬車通行取締の方針漸く決定

指定道路を一部變更して今後は徹底を圖る

新京附屬地内の荷馬車通行取締については從來附屬地内は一頭一台に限つて通行を許され、その他は市の外廓即ち東五條通り、日出町、和泉町の延長および鐵道北に限られてゐたが、それらの專用道路が未完成のため實行されずに今日に至つてゐる始末で、地方事務所では道路の損傷が甚だしくこれが對策に腐心した結果、取敢えず左記要領によつて新京署と打合せを終りいよいよ徹底的の取締を行ふことになつた

一、附屬地内は必ず一頭一台に限ること（從來二頭立のものでも附屬地内に入る場合は規定を免れるためわざわざ一頭を後につけて一頭立同樣の取扱を受けてゐるがこれを許さず

二、目下和泉町延長道路（興安大路に連絡する道路）および興安大路は工事中につき同路線完成まで一時的に西三條、流星町、白菊町を經て南方新設地域に至る但し興安大路は八月十日完了の豫定につき、これが完成後はすべて第三項の通行路線によること

三、大同廣場方面は東五條通りを過ぎ、城内永長路を經て南方新設地域に至ること

赤衞部隊編成のため鮮人壯丁募集

ソ聯軍事當局の奸手段

【吉林國通】當地某所に達した情報によればソ聯軍事當局は過般來國境方面の軍備充實のため赤系露人青年を募集し軍事教育中であつたが、最近右修了者をウラジオ兵團に編入、更に當局は在ニコリスクと鮮人師團に命じ煙秋區域内に居住する鮮人に對して部隊編入のため鮮人壯丁百七十名の募集を開始すべしとの命を發したので、目下鮮人將校四名は募集官として募集中である

女性のためにテニスを奬勵

コート一面を開放

全滿に誇る模範コート三面がいよいよ西公園軍司令部新京廳舍裏に竣成し、來る二十九日コート開きを催すことになつたが新京体育聯盟並に滿鐵運動會軟式庭球部ではこれを機會に女性のスポーツ奬勵のため、女子同好者のため特にうち一面を開放提供することゝなつた、これがため新たに軟式庭球部女子會員を募集中でこの際同好の士は奮つて入會されたいとのこと、會費は女子會員に限り一ヶ年五十錢申込は地方事務所社會係又は新京驛庶務室佐竹幹事へ

軍艦濟民

ハイラル廻航か

去る六月三十日黑河を出航した滿洲國江防艦隊軍艦『濟民』（軍政部囑託森大佐便乘）は黑龍江を溯航し七月二十一日滿洲里の東方廿七キロのハバナイチエフスキーに到着したが水路の状況によつてはハイラル方面へ續航の豫定である

馬占山等に旅費支給

李杜が南京政府に泣付く

某所着電、前東北義勇軍領袖李杜は過般來南京中央政府に對して馬占山、蘇炳文、王德林等の家族は戰敗後上海或ひは北平に流れ込み生活困難に陥つてゐる故これを新疆地方に移住せしめて就職させたい、就いては彼等の旅費として應分の救援方を願ふと諸願中であつたが、上海方面よりの情報によると南京政府は彼等を救濟するに決し旅費若干を支給した模樣である

延吉驛附近不通

二十四日午前零時十五分圖們辨事處から新京驛への電話によれば、京圖線延吉驛附近は水害のため列車不通となつた延吉驛本屋前から下り轉轍器間百五メートルに亘り浸水し轉轍器小舍は流失し延吉朝陽川間四百七十キロ附近二ヶ所道床が流失、延吉盤山間四百七十六、七キロ附近木橋の橋脚が危險狀態に陥つた、なほ同區間四百七十八キロ附近八十メートル道床流失して軌條下一尺ばかりの隙を生じてゐる、これがため新京午前六時三十分發第五十一列車は朝陽川で、新京午後四時着第五十二列車は圖們で待合せて第五十一列車は朝陽川で第五十二列車に第五十二列車は圖們で第五十一列車となつて折返し運轉をなす、なほ二十四日午後四時着第五十二列車は定時より七時間遅れて午後十一時に到着の豫定

全滿覇者を目ざし相撲部の活躍

資金の調達に着手

新京体育聯盟の成立によつて從來の新京相撲協會は、新たに同聯盟の相撲部として加はり、昨年度では日本學生相撲聯盟および拓殖大學相撲部を迎へて、華々しく國技の發揚したのであつたが、本年度も過般大日本關西相撲協會の來京の際に同協會と試合を行つて萬丈の氣を吐いたこと相撲ファンの知るところで、同相撲部では更に大飛躍を前にして、今度新京神社内に大日本相撲道による正式の新土俵も出來たので近く日本學生聯盟その他を迎へて對戰すべく、全滿の覇者を目ざして連日午後七時半から肉彈相搏つを猛練習をつゞけてゐるが、何分体育聯盟から僅かに年額百圓の補助では不足勝ちであるため、この際斯道奬勵の意味から好角家の篤志に待つこととなり、近くそれぞれ手分けして寄附を募ることとなつた

靜岡縣の水騷動

【沼津國通】靜岡縣田方郡八幡用水組合員三百餘名は用水不足の爲不穩の形勢を示してゐたが、廿三日午前一時頃二百餘名が鋤、鍬、棍棒を持ち出して神奈川縣會議員たる山本貫一方を襲撃、家屋を破壊し更に村會議員飯田八郎方を襲撃破壊して引揚げたが三島署では右暴行者百七十四名を逮捕取調べ中である、根本には丹那トンネル工事によつて補償された交付金問題が潛むものと觀られる

滿洲國恩賞處事務を開始す

當分處長は皆川氏が兼務

今回成立した恩賞處は處長（皆川人事處長兼任）總務科長（前財政部人事科長藤井唐三）以下員十餘名、大体の陣容決定し已に國務院内に於て事務を開始した、因に同處の構成左の如し

恩賞處に左の二科を置く

總務科
調査科

總務科は左の事項を掌る

一、勳位及勳章の敍賜に關する事項
二、勳位及勳章のち奪及佩用停止に關する事項
三、勳章及び勳記の沒收に關する事項
四、勳章の還納に關する事項
五、恩賞會議の事務に關する事項
六、褒賞その他の榮典に關する事項
七、勳賞、勳記、記章及その證狀の出納保管に關する事項
八、他科の所管に屬せざる事項

調査科は左の事項を掌る

一、恩賞制度の調査研究に關する事項
二、恩賞に關する諸規定の審議に關する事項
三、恩賞に關する諸統計の作成に關する事項
四、記章の授與、ち奪、沒收及佩用停止に關する事項
五、外國の勳賞及記章の受領及佩用許可に關する事項
六、外國の勳章及記章の佩用禁止停止並に外國勳章佩用許可狀の沒收に關する事項

四平街通信

ペスト防疫に當局大童の活動開始

特に通遼方面來住者に注意

【四平街支局發】四平街鐵路辨事處警務段に於ては通遼方面ペスト猖獗に鋭意これが防疫の萬全を期すべく左記事項を協議決定去る二十日より實施した

一、列車警乘員は鄭家屯四平街間に於て乘客の望診を爲し容疑者を發見したる際は北滿驛に下車せしめ、四平街鐵路辨事處囑託醫師の診察を受けしめ四平街警察署及滿鐵地方事務所に連絡す、殊に通遼方面よりの乘客に對しては細心の注意を拂ひ防疫上遺憾なからしむ

二、管内の檢病的戸口調査を實施し患者の早期發見に努む又通遼方面よりの來住者に對しては細心の注意を拂ひ容疑ある場合は適宜の措置を講ず

三、鼠族の捕獲を奬勵し捕獲鼠族は警務段に於て燒却す

四、天候恢復を得て臨時清潔方を勵行

故大久保伍長遺骨

[illegible]好賊團掃匪工作中去る七月十一日午前二時梨樹縣三江口南方十粁三台屯附近に於て壯烈なる戰死を遂げ護國の鬼と化した八面城守備隊故陸軍歩兵伍長大久保保氏の遺骨は來る八月二日午後二時五十分八面城發同午後二時四十分四平街驛前四時發で一路内地へ無言の凱旋をする事になつたに依つて當日は在住邦人擧つて勇士の靈を送迎せられたく、なほ故陸軍々屬山下獸法氏の遺骨は八月十六日輸送の豫定であると

列車直通で大豆賣行良好

七月一日奉天北平間の列車直通以來關内昌黎灤各縣より通遼方面へ進出して大豆の買付を爲す特産商多く在貨六萬四千石中の大部分は既に買付を終つたので同地に於ける相場は一斗三十四錢より一躍四十錢に昂騰し猶先高見込であるが右は今回の納車が漸次貨物列車の直通に迄擴大され、更に進んで關稅の引下が實現するものと豫想して關内への大量輸入を計畫してゐるものであると

廿九日に地方事務所員懇親會

第二回鐵開四公地方事務所員懇親會は來る七月廿九日の第五日曜日に四平街で擧行と決定した、運動種目は庭球と野球前者は公園コートに於て後者は南球場に於て午前十時半より對抗試合が開始される庭球は三組五回ゲーム野球は七回ゲームである、試合終了後は滿鐵倶樂部に一同集り盛大なる懇親會を催すと

工費五萬圓を投じ中央市場設置

十月頃竣工の豫定

市公署では豫て城内に中央市場設置を計畫してゐたが最近實現の運ひとなり、今年十月頃迄に工事を完了する事になつた、右中央市場は工事費約五萬圓、總坪數六千四百坪を以て般若寺北側に設置し現在三馬路、五馬路の野菜、獸魚肉類露店並に市内各種の卸小賣商店を包含し六十個の商場を設け消毒設備其他完備せる準百貨店式になる模樣である

滿洲見本市盛況

【奉天國通】第五回滿洲見本市は廿四日午前九時より奉天彌生小學校内にて華々しく開幕された、場内には日本各府縣それに今回より新規に加入した大[illegible]縣及び臺灣よりの出品物が所狹い迄に陳列され、溌溂たる滿洲景氣を如實に物語つてゐる、開幕初日たる廿四日は主に招待者其他關係者の下見に過ぎず、契約高の豫想はつかないが昨年より好成績を示す事は爭はれない事實だ、尚日本海沿岸各縣代表者の語るところに依れば京圖線開通に伴ふ裏日本航路の發達により同方面の對滿商取引は著しく活況を呈し、各生産業者の意氣込みは大したものであると

次回小說豫告

本紙夕刊一面小說「生命線をゆく」は讀者各位絶讃のうちにいよいよあと一回を以つて大團圓を告ぐるに至りました、作者及び挿畫畫家に對しその勞を謝すると共によく愛讀せられた讀者各位に對しこゝに厚く御禮申上げます

次回小說は

愛國軍事小說—日ソ若し戰はゞとの假題の下に出發した本篇『護れ同胞東亞の天地』は、作者—軍部切つてのソヴエート通といはれる陸軍少佐森嘉吉氏が、心血を注いで物されつゝある力作にして、そのスケールの雄大豪華　テーマの波らん萬疊なる、既往の軍事小說はもとより既存のあらゆる新聞小說、長篇小說の上をゆくものである、希くはその結論において我等に何を教へ何を告げるものであるか、刮目して御愛讀あらんことを！

作者の略歴

明治二十二年愛媛縣松山市に生る▲同三十八年士官候補生として歩兵第二十二聯隊に入隊▲同四十年歩兵少尉に任官▲同四十三年歩兵中尉▲同四十四年滿洲守備として旅順の警備支那第一次革命に出動▲大正二年内地歸還▲同七年シベリヤ出征▲歩兵大尉中隊長として浦鹽チタ（ベスチヤンカ）ウエルフネ警備▲野中支隊、落合支隊▲チタ戰地の戰鬪に從軍▲大正九年凱旋▲大正十二年歩兵少佐に任官昭和二年豫備役編入▲昭和七年二月上海事變の際動員召集歩兵第二十二聯隊補充隊に入隊本部付を命ぜらる▲豫備陸軍歩兵少佐從六位勳五等功五級森嘉吉

女性戰線

職場覗き（七）

新京の御婦人方よ早く美しくなつて下さい

大和美粧院　河野光江さん

男子禁制の婦人の世界へ！嚴しいタブーを犯して恐いもの見たさに躍るやうな心を押へて大和通り大和化粧院の階段を昇る、ズラリと並んだ澄み切つた鏡の中の顔から一齊にこの闖入者に視線が集る一番端がカフエーの女給さん、その隣りが束髪の藝者さん、次が滿洲國日系官吏夫人そして經へて雑誌をくり乍ら順番を待つ斷髪婦人が滿人官吏夫人と記者の見た眼に恐らく間違はあるまい、二時間後にはこれら美しく化けた（失禮）御婦人連が澤山の男の心を奪ふのかと思ふと空恐ろしくなる

▽……△

こゝ大和化粧院では結髪マニキユアー、シヤンプー化粧、齒附をやつてゐる、主人の河野光江女史はいま日本美容界の權威者として内地婦人流行の指導者マリー、ルイズ女史に師事すること五年その優れた技術をもつて新京婦人界を磨きあげるために昨年十月大堀つよし松田鶴氏兩女史を招いて開業したのである、世界の流行は巴里から—日本の流行は東京から—そして悲しいかな新京の婦人流行界は東京に較べて二、三年は充分遅れてゐるといふ河野先生のお話を紹介して新京のご婦人に早く美しくなつて戴き度いと在京男子のため希望しておく

▽……△

まだ新京には新京好みといつた婦人のタイプはありません、婦人の社交團体機關がないため婦人が會合する機會が少いので割合に化粧といふことが忘れられてゐます、街を歩いてゐても目を惹くやうな方は余り見受けませんが銀座などではお化粧といひ姿といひほんとに魅せられるやうな御婦人を見かけて私などは研究のために役をつけたことが屢々ありました、新らしい化粧は健康にあくまでも明朗にといふことに目標を置いてゐます、個性を出來るだけ生かす事が第一とされてゐます、その點は滿洲婦人の方が思ひ切りが良いやうですそれにまだまだ新京の婦人の洋裝は洗練されてゐないやうです夏になつて殊に目立つのは簡單服の婦人ですが、服の下からお腰が覗いてゐる格構は余り賞めた圖ではないと思ひます

婦人流行を作る人美容師は作品に專念する藝術家のやうに仕事を續けてゐる出來上つた鏡の中でお客の顔と彼女の顔がニツコリと笑ひ合ふ嬉しい表情が映るその時こそ彼女達が酬ひられた時だ（寫眞は大和美粧院仕事中の河野さん）

長春座の廻り舞台とり除けに非難の聲

慾に走つた湯淺新取締役

借金を支拂はなくとも一割の配當は是非とも受けねばならないと主張し臨時總會で長春座を乘取つた湯淺新代表取締役が慾に走り椅子席改築を命じられてゐるにかこつけ、沿線一を誇つてゐる劇場の廻り舞台をとりのけ無價値のものにせんとしたので早やくも全市民から非難の聲が叫ばれるにいたつたが問題の廻り舞台取りのけは許された譯でなく目下新京署保安係で考慮中である

市民の意向で決める

加藤保安主任談

右に就き加藤保安主任は語る

未だ廻り舞台のとり除けについては許した譯でない、この問題については一應興行者並に市民の意見を聞いたうへの問題である、市民が擧つて非難するについては取除きを許すことは出來ない

國際對全新京野球戰延期

大連國際對全新京の野球試合は二十五日午後四時から西公園で開始することになつた

居住消息

▲井上五郎氏（福島縣）大連から中央通り三番地益濟寮へ
▲八木泰一氏（靜岡縣）八崎通り一番地ノ十五新村方へ
▲響張久吉氏（東京府）花園町二丁目四番地三ノ二號佐々木方へ
▲星原喜之助氏（鹿兒島縣）宮廷府前青木町池部方へ
▲中小路彌之助氏（新潟縣）奉天から中央通り八番地三興洋行へ
▲天滿久治氏（樺太）大和通り四十七番地へ

轉居

▲柴波喜稅一氏三笠町四丁目二十六番地から吉野町二丁目六番地ノ二へ
▲井口健治氏日本橋通り七十八番地から石碑嶺炭坑附屬地南號地へ

▲赤松金吾氏（住吉町二丁目六番地）長男光之さん十六日出生
▲千葉辰夫氏（敷島通り六號ノ四）次女茂子さん十七日出生

第三日目競馬成績

第一競馬（四頭）一八〇〇米
（一）城山（騎手寺田）二分四〇秒
（單）四圓四〇錢
搖彩票一等 二二〇圓一〇錢
等外 一圓八〇錢

第二競馬（十一頭）一六〇〇米
（一）奴（騎手内田）二分三〇秒五分ノ一
（二）電光（三）康德
配當（復）
（一）三圓六〇錢
（二）五圓二〇錢
（三）三圓七〇錢
（單）六圓七〇錢
搖彩票一等 一〇七圓五〇錢
二等 一三〇圓九〇錢
三等 一五圓三〇錢
等外 四圓八〇錢

第三競馬（七頭）一六〇〇米
（一）春勇（騎手原田）二分二二秒
（二）第三福一
配當（復）
（一）三圓〇〇錢
（二）三圓八〇錢
（單）三圓九〇錢
搖彩票一等 一〇七圓五〇錢
二等 二六圓八〇錢
等外 六圓七〇錢

第四競馬（四頭）一八〇〇米
（一）大群（騎手清水）二分三六秒五分ノ二
（單）八圓四〇錢
搖彩票一等 一〇三圓六〇錢
等外 八圓六〇錢

第五競馬（四頭）一八〇〇米
（一）春花（騎手高尾）二分三〇秒
（單）六圓四〇錢
搖彩票一等 一四〇圓八〇錢
等外 一一圓七〇錢

第六競馬（五頭）一六〇〇米
（一）若葉（騎手田中）二分二三秒
（二）多摩
配當（復）
（一）三圓二〇錢
（二）三圓七〇錢
（單）三圓七〇錢
搖彩票一等 一七九圓二〇錢
二等 四四圓八〇錢
等外 一八圓六〇錢

第七競馬（二頭）一八〇〇米
（一）松風（騎手有吉）二分四〇秒
配當（單）七圓八〇錢
搖彩票一等 一六二圓
等外 四〇圓五〇錢

第八競馬（三頭）一八〇〇米
（一）[illegible]（騎手清水）二分三七秒
配當（單）一〇圓九〇錢
搖彩票一等 一七〇圓六〇錢
等外 二一圓三〇錢

第九競馬（三頭）一六〇〇米
（一）大刀風（騎手清水）二分二一秒五分ノ四
配當（單）四圓四〇錢
搖彩票一等 一六二圓一〇錢
等外 二〇圓二〇錢

第十競馬（五頭）二〇〇〇米
（一）秋勇（騎手高尾）二分四八秒五分ノ二
（二）安東光
配當（復）
（一）四圓六〇錢
（二）三圓八〇錢
（單）一四圓八〇錢
搖彩票一等 二〇九圓九〇錢
二等 三三圓四〇錢
等外 二一圓八〇錢

第十一競馬（四頭）一八〇〇米
（一）大連霧島（騎手清水）二分三九秒五分ノ四
（單）七圓八〇錢
搖彩票一等 一八三圓四〇錢
等外 一五圓二〇錢

第十二競馬（三頭）一六〇〇米
（一）千里（騎手清水）二分二三秒
配當（單）七圓二〇錢
搖彩票一等 一七四圓九〇錢
等外 二一圓八〇錢

夏家河子海水浴 水泳日誌 (八)

新京高女水泳部

七月十九日晴

午前の水泳の時間である、かんかんと照りつける日の光をあびながら合歡の木の香ほのかにたゞよふ海岸通を眞黒な行列が樂しさうに語らひながら砂ほこりをあげて行く、幾たび眺めよも海は綺麗だ、水平線があざやかに一線をくぎつて描き出されてゐる「ほんとうにきれいね」と目ら感嘆の聲が洩れて聞える、先生から一通りみんなの泳ぎ方を見てもらつた後、今度はウオターポーロが始まつた、みな昨日の旅順行のつかれも忘れたやうに、はちきれさうな元氣で水の中をはね廻つた、午後の水泳が終り、夕食をすました後、一度登つてみたいとかねてから話合つてゐた後の小山へ登つた、一行は青木津村、三神の三先生と有志の生徒が十八名ばかり、うねつた畑中の小道を登つて百米ばかりも進むと、小さな鳥居を前にして神社がある、そこに立つて凉しい風を袂に受けながら、靜かに凪ぎ渡つた海の面をながめる氣持はたとへやうもなくすがすがしい、麓に見える住宅にはもう灯がまたたいてゐる、ふと見上げると空には半圓の月がおぼろげな光をなげてゐる、何といふ靜かな天と地との眺めであらう山を下りた私達三人は餘りの心地よさにそのまゝ更に海岸へと足を向けた、はや夕日は海のかなたに沈んで殘るはたゞ朱色の空の色だけである波打ちぎはに立つてざぶーざぶーと打よせる小さな波に足をなぶらせながら、落日のかなた遠く思をはせると、何かしら淡い哀愁に誘はれる

海の生活!私達遠く海をはなれて生活してゐるものにとつてはこれほど壯嚴な感をあたへてくれるものは外にない、『もう歸りませうよ』といはれて始めて氣のついたやうに三人で波の音を後にして歸りはじめた

フリヂデヤ

電氣冷藏機座談會(下)

優れたその性能のかずく

C氏 良妻賢母ですね……哄笑

A氏 中央公館と言ふ樣な多人數の家では是非必要ですね、實業部總長官邸張公館で先日購入されました

D氏 Cさん一つ買われたら如何ですか

C氏 是非ほしいと思つて居りますが……

B氏 お醫者さんにも要りますかね

C氏 醫者にも要りますよ、細菌貯藏器具隔離に使ひますよ

D氏 滿鐵病院にはありますか?

C氏 Aさん一つ乘り出しては?

A氏 大連、奉天の各院で持つて居りますから極力勸めては居りますが

C氏 滿洲は殊にチブス等の風土病が多いから食物に注意する上で各家庭に一台宛普及される程度になるとよいですが……

B氏 そしたら貴方に直接影響するでせう

A氏 ヤーそれは藪蛇ですなワハ……

C氏 電氣冷藏機の値段はどんなものですか

A氏 家庭用としまして四立方尺の分が六百四十圓と七百七圓の二通り六立方の方で千三十七圓、七立方で千二百四十八圓の程度です實業用では十二立方程尺が千六百八十五圓十五立方か二千三百圓でありますが、其他設置場所其他の關係で特別に設計して製作する事も出來ます只今千鳥さんのお宅へ設備して居りますのは當社で設計いたしました四十五立方と言ふ大きなものです

司會者 使用電氣料金はどの位でせうか?

C氏 私の家のは炊事用ですが毎日五貫の氷を使ひます月々九圓あまり氷代を拂ひますが

A氏 お宅のが十二立方で電氣冷藏機に相當しますから電熱料金で計算しますと月四圓余りで濟み氷代は約二分の一で大變經濟になります

C氏 電氣料は問題でありませんな

司會者 Bさん何か一つ話して下さい

B氏 私のところは昨年買ひましたが其れまでは月々氷代を二十圓も拂つて居たのに八圓位で濟む樣になりました確に經濟的ですね

A氏 そりやーそうですとも また電氣冷藏機がある料理屋さんが相當多いそうですよ

B氏 では當店では電氣冷藏機を使つて居りますと門口に看板を立てますかなアハ……爆笑

司會者 遲くなりましたから閉會いたしませう皆樣大變有益なお話を承つて有難ふ御座居ました……散會

旅大ごころ (下)

廣本生

星ケ浦

筆者輕井澤の丘を識らず湘南の海を知らないが星ケ浦は確かに別天地である、大連富士の山麓十五萬坪のゴルフリンクスの綠なす芝生、赤い瓦、白亞のバンガロー、初代滿鐵總裁後藤新平伯の銅像から南面して海中に突き出た岬角ー霞ケ丘を堺として東は「曙の濱」西は「黄昏の濱」ともに大きく弧を描いた長汀曲浦、波に洗はれて小石は眞白く、遥か沖合に浮ぶ小さい島々はまるで夢の國に遊んだやうだ、海に飽きた女學生たちが濱邊の芝生に嬉々としてゐる、はちきれるやうな肉体を薄い水着に包んでビーチパラソルの下では桃色の小砂利を積んでゐるのか……ゴルフリンクスの芝生、散歩道の玉砂利、白亞の別莊、そして要塞地帶に屬する背後の山腹を蔽ふアカシヤの林、波は白砂を弄んで東西に延びること里餘ー三十三萬坪のこの星ケ浦公園はいつまでも藻塵に塗れて滿蒙の地に荒みゆく人々の心の慰安所として置きたい、誰かの滿蒙雜信の中にも星ケ浦はもうブルヂヨアの匂ひが強すぎて大衆に近づき難い感じを抱かせるとあつたやうに記憶する

旅大道路

アカシヤの樹立茂る山腹を縫ひ紺青の海面を左に見はるかしてアカシヤの並木に圍まれた所謂旅大道路は蜿々三十五キロ最適のドライヴウエイだ大連ー旅順間一時間餘、このバスはいつも滿員の盛況だ

大連を訪ふ者は必らず星ケ浦に遊び、星ケ浦に遊ぶ者又必らずこの並木道にドライヴの快を求める、ハイヤーを驅つて五十分の行程、五圓乃至七圓、途中山腹を切り開いて隧道を貫く處二ケ所、たまたま來遊中の學術調査團の一行車を連ねる事三十餘台吹き寄せる黄海の盤風を切つて希望に輝く疾驅をほしいまゝにする、希くば若き青年學徒たち、渡滿最初に受けたこの既成都市の印象を天險をわけ匪禍と戰ひつゝ「王道樂土」の建設に闘ひつゝある奥地まで持ち來ること勿れ

結び

大連はアカシヤの街である、旅順はアカシヤの村と呼ばふアカシヤの森の中に關東廳の白亞は廢虚の如く、軍司令部の跡からは血に燃ゆる未來の憲兵たちの軍歌のコーラスがアカシヤの梢を掠めて夕闇に包まれた旅順の街に響き渡る ここはいま憲兵養成所に當てられてゐる、關東廳、博物館附屬植物園、動物園ー旅順は乙女の胸に描かれた夢の街だ黄金台の海水浴場もいゝ、老虎灘などの比ではない

ここは凡べて要塞地帶である港口を扼する半島の上の無線台、それよりもあの山肌の地殼を剝げば中から何が跳び出す?旅順の街は凡べてが謎だ歩つてゐる路の下にも大砲があるのではないだらうか?そんな氣がしてならない

二百三高地は時間の都合上訪れることが出來なかつたがあの丘の上に立つ表忠塔!過去二回の戰鬪に幾萬の精靈を犠牲にしいま又「第二次世界大戰」の騷喧しい裡に「帝國の生命線」王道樂土は伸びて行く、然し過去幾回かの戰鬪における犠牲者の遺族よ、或は第一線に銃を持ち或は銃後に報國の誠を盡しつゝある大衆よ、斯くして得られたる「生命線」や「帝國の權益」は諸君の手にしつかりと握り占められてゐるだらうか?

乃木將軍記念博物館の庭には將軍お手植の櫻樹がいまは綠濃く大和心の根を深く異鄉の地に下してゐる(終)

文藝

日日俳壇

つちふる會句屑

七月十七日於靜女居佐々木有風子送別句會

獸の香濃き南風に搏たれけり　有風
闇の中餓鬼ひしめけり精靈舟　同
南風に乾ける罠の外れけり　同
下闇にむさゝひ飛べる谺かな　同
流燈や煩惱の灯のなかなかに　同
胡麻の花落して南吹き晴れぬ　霜天
大南風帆舟影なき浦曲かな　同
下闇や苔に古りたる水車小屋　同
まぼろしと裏川下る流燈かな　同
噴水の水落ちつかぬまはえかな　同
木晩に脚絆拂ふや山泊り　同
つゝましき流燈會の人出かな　靜女
夜もふけて沖に浮ひぬ精靈舟　同
下闇や蚊柱の立つ夕まぐれ　同
岩に似し蟇腹這へり木下闇　同
精靈會や柳影黒き潭月池　一峰
石たゝみせゝらぐ水や木下闇　同
黒蝶の憩ける祠や木下闇　同
紳繩かけしうつろの樟や木下闇　同
近鄉の人寄せ花火流燈會　同
うたゝねの夢くすぐりて南風　同
下闇やふかぶか暮るゝ雨もよひ　汀禾
青だゝみすだれ外して南風　同
海近く磯の香こめて南風　同
老若の珠數もみゐるや流燈會　堅坊
とりどりの浴衣模樣や流燈會　同
しみじみと精靈舟にとぼしけり　麻姑
流燈やいつしか落ちし五日月　同
心の目に流燈のたゞよへる　同
豆の葉のみな裏見せて大南風　同
南風や馬の背程の薄原　同
王といふ孝子の墳や下闇に　同
下闇にさと逃げ行きしものゝあり　同

(南麻姑報)

コドモマンガ ケンソンコゾウ

(1) ボンキチガマツテキルトモシラズ、ムセンインショクシテ、イ、キモチニヨツパラツタ三ニシガ、フラ〜〜シテアルイテクルト、パツト、ソノマエニトビダシタボンキチ「ヤアイ、ゴキゲンダネ、ソンナニヨサケガウマイカイ、ソンナラコンドコソホントニゴチソウシヨウ」トイツタ。

コンドハホントウダヨ
ウイー

(2) 「フトイコゾウダヒトヲ、マイテシマヤガツテ」「コンドコソニガサヌゾ」ト、ボンキチノエリガミヲオサエタ「ダイジヨウブコンドハニゲハシナイ、オサケヲゴチソウスルカラツイテキタマエ」トボンキチガサキニタツテアルキダシタ。三ニシモマタノメルトキイテツイテユク。

コンドハニガサヌゾ
ダイジヨウブダヨ

ツヾク

ラヂオ欄

二十五日(水曜) 放送プログラム

前 六、〇〇 ラヂオ体操(東京より)
同 八、〇五 經濟市況(同)
同 一〇、三〇 ニュース
同 一〇、四〇 經濟市況(東京より)
同 一一、三〇 ニュース(滿語)
同 一一、四〇 ニュース(東京より)
後 〇、〇五 經濟市況(奉天より)
同 〇、三〇 演藝レコード(滿語)
同 一、〇〇 演藝(同)
同 二、五〇 經濟市況(東京より)
同 三、二〇 ニュース(日滿語)
同 三、三〇 經濟市況(奉天より)
同 四、三〇 ニュース(滿語)
同 四、四〇 ニュース(鮮語)
同 四、五〇 ニュース(英語)
同 五、〇〇 子供の時間(奉天より)
同 五、三〇 時事解說(滿語)
同 五、五五 氣象豫報 プロ豫告(滿語)
同 六、〇〇 ニュース(東京より)
同 六、二〇 滿語講座 高宮盛逸
同 六、四〇 日語講座 植松金枝
同 七、〇〇 京城より中繼
同 七、二五 講談(東京より) 松林右圓
同 七、四五 浪花節(大阪より) おさん茂兵衛 春野百合子
同 八、二〇 時報 ニュース(東京より)
同 八、四五 氣象豫報、プロ豫告 ニュース
同 九、〇〇 演藝(滿語)
同 ニュース 義太夫週間(第三夜)
同 九、三〇 伊賀越道中双六(沼津之段) 淨瑠璃 前畑越登 三味線 益田仙示

日本の聖女（上海上映）

生田葵　南部[illegible]平 畫

一六三　寺の境内（九）

本堂前の石段の彼方に德田明之助初め捕手が十五人程と、それから總指揮役として來たらしい神山庫之進の姿も見えたが、數之丞が其方へ向つて短銃の口を擬すと、なだれを打つて後へと引いて見えなくなつて了つた。

「吉兵衛今の中ぢや逃い」

「それでは、おさらばで御座ります」

吉兵衛は尺八を握つて、とんと本堂前の段際を地上へ降りたと見ると、それこそ鼠の逃げる早さでついと本堂の左側にある厨の方へ走り、それから厨の横へと身隱をした。

幸運といはうか。其處には何うしたものか捕方の手は廻つてゐなかつた。

厨の横に物置らしい建物がありそれを通り過ぎると、隣の聖護院門跡別邸との地境界の土塀が眞正面に見えた。

走りながら吉兵衛は地上に横倒されてゐる手頃の丸太棒を拾つた。然うして高さ六尺程の土塀際へ踏すると丸太を飛竿として土塀を飛越えた。

吉兵衛の身體は既に聖護院門跡別邸内の土の上に立つてゐた。手廻りと云はうか、知つてゐても本堂前の階段に短銃を構へ數之丞が見張つてゐるのに恐れをなし迫ふことが出來なかつたのか、兎も角も捕手は迫つて來なかつた。しかし日暮の猶豫とて出來るものぢやない。吉兵衛は、あたりを見廻して其處がうつ々と木の茂る庭の一部であると目定めると、なまじい之から表の方へ廻り、此度手配が附けてある捕手の目に觸れたりするよりは、此邊に潜んでゐる方が勝るだと咄嗟に思案を決めた。

六尺と離れないところに、空を覆うてこまやかに葉を茂らした枝を交錯してゐる間抜けて高い太い幹の杉の樹が二本並んで立つてゐた。二本共にしめ繩をめぐらしてあつた。聖護院門跡別邸の二本杉とあだ名して遠くからも目じるしとしてゐるのは此の樹だなと吉兵衛は思つた。それへきつと眼をつけると直ぐ根元へ歩み寄り、するくと上へ登り始めた。しめ繩を踏まぬやうに氣をつけた。最初の枝は地上二間半ばかりの處にあつて、それから上は太い枝が二尺間位に出てゐるのを足溜にして上へくと昇つて行つた。地上六間程の處に腰をおろすと工合のいゝ枝振があつたので其處に腰をすゑた。よし一段許へ立つて幾ら下から見廻かしたつて、下から睨み付け出すことの出來ない程、繁つた枝や細密な葉は、すつぽりと彼の身體を包んでくれた。吉兵衛は稍落着いた氣分になられ、ホツト一呼吸入れると、何がなしに微笑がひとりでに上つて來た。

しかし數之丞の身上を考へると自分だけが隱れ場所を得たからと云つて安穩でゐては濟まないやうな氣がしだした。

「かうした隱れ場所があるとしたら最初から此別邸内に逃げ込んだ方がよかつたかもしれない。聖護院門跡の邸内では、捕縛人が逃げ込んだにしても、容易に役人風情でも手入は出來ないのではないか」

然う思つて自分の氣が至らなかつたのを恥ぢる心地になつたが、自分にしても數之丞にしても切支丹であると心附くと、

「それもやつぱ駄目だ。隱れ込んだ浪人が、切支丹であると知つたら、聖護院門跡であるだけに一層何を置けて探すに違ひなから」

そんなことを次々に考へてゐると、ズドンと一發隣りの境内から鐵砲の音が響いて來た。○……